西門雜話

革命紛擾が始まると忽ち社會の暗き底又は外國から生來の陰險な分子が表面に顔を出す。野心ある大言壯語の演說者、大規模小規模の浮浪人無智にして俳ぶる都會の文士の類が群を成してソヴイエットや諸委員會（急に澤山出來た故付けたる綽名ならん）に押し寄せて來て人民行動の指導に任じた。此連は前記議會の會員中の割合に正直で思慮もある連中を追々に掃除け、又は居る甲斐もない樣にして仕舞ふた。そして人民は疑ひ深くない生れ付である上に無智と來て居るから忽ち全く彼等の手の内の者となつて…

も顔をそむける狀態となつた。生活難といへば、牛肉もパン屋、乾物屋の店前に少しばかりの食料品を餘程高價に買ふ爲めに順番の來るのを待つて立つて居らねばならぬ。しかも順番の來る前に品切れになれば素手で歸らねばならぬ。色々な組織や遣り樣次第ではかうならずとも濟まぬことはないのだから、職手がついていても免れ得られぬことではないが、困つたことは種々な事を下民に耳打する者がある。例へば戰爭はブルジョワの罪だ、其資本を安全に保持する爲にロシヤの兵卒を獨墺の同胞と嚙み合せて貧民階級を餓死せしめん惡計なりなどと、あられも…

『…いよく食ひなくなつてるんだけれど現に動かんじやないか』『それといふのが未だ何うにか斯うにか生きてゐられるからだよ』『生きてゐるといふのは要するに不義理をしたり、面の皮を厚くしてゐるからよ、併しその不義理も最う爲盡した譯だし、自分が如何程面の皮を厚くしたッて今では人も相手にしまいからつまりいよく生きてゐられない譯なんだが、と言つて働くのは厭だし、首を括るのも苦しかうといふやうな譯で、仕方なく乞食ぬやうな眞似でもして生…

小說 運命 (二) 原田東風

…

東京帝國大學教授 文學博士 上田萬年 東京高等師範教授 文學博士 松井簡治 兩先生共著

大日本國語辭典

殘部僅少 申込は今！
本月十八日限り嚴に特賣撤回
本書の如き大部の書は今回賣切となれば茲數年間絕對に重版不可能なり

特價提供
全部四卷 特價五拾四圓（正價六十圓）
第一、二、三、各卷 特價拾參圓
第四卷 特價拾五圓
郵稅內地六十三錢

芳賀博士序文の一節
學者の仕事はじみである、目標しく世人を驚かすやうなことは無い…

國民精神の基礎、隨つて國家教育の根底となる國語の調査整理が現今に緊急であることはいふまでもない。國家は軍備ばかり進んでも國の發展は教育の力に賴らねばならぬ。あらゆる方面の教育の進步も國語の普及が根本である。狹い編輯室に行はれた學者の研究が實は絕大な國家的事業であつたといふことに於て學者の生命があり學術の意義があるのである

（大正四年九月）

內容見本進呈（往復葉書申込）

東京神田 富山房 振替東京五〇一一番
東京麴町區內幸町 金港堂 振替東京八八一五
特約店 京城 大阪屋號書店 日韓書房

ネッスル ミルクフード
NESTLE'S MILK FOOD
滋養最高―他品に比し分量の節約―經濟的―胃腸負擔の輕減―機能の旺盛
故に完全な發育が得られます。
ネッスル アングロスイス煉乳會社 橫濱市山下町二十五

十五圓の金あれば 資本金五十萬圓 日本製藥株式會社

總裁 野村靖 かな專習講義錄 六ケ月卒業 大日本かな專習會

實業家の青年に 商店の實務と經營 榮達すべき實業家 實業と商略 現代青年に告ぐ 世に出る青年へ

バインダー 佐の富商店

麻袋販賣 南北商會

オキシパサー 日本オキシパサー商會 京城日報社代理部 松本商店

考へ物懸賞募集 錦寶堂

美術 無代進呈 金指輪 東京金華堂本舖

職業 特約店募集 友榮商店

自動車定期運轉 販賣部 平南自動車商會

最新刊 大阪屋號

脫毛石鹼

三金高等靴店

東京三金の靴

大金儲

建築業 帝國工業教育會

漢學講義錄 帝國漢學普及會

最新刊 普通試驗問題全集 嚴松堂書店

日本と米國と 議題解釋異なる

九日閣議にて協議

【東京電話】[illegible]

加藤海相正使か

原首相の肚裏

【東京電話】太平洋會議に派遣すべき帝國代表の人選に就き[illegible]を得て銓衡に着手し然る者あれば首相の胸中[illegible]理由あり即ち加藤海[illegible]候補者なることは事實な[illegible]の出動を促さんとする[illegible]大臣と異なり陸海軍は[illegible]りて留守するを以て代[illegible]なる關係あり此の點に[illegible]するに至らば加藤海相[illegible]幣原駐米大使の無論代[illegible]任命せらるべし

海軍側隨員決定

【東京電報】太平洋會議に出席すべき海軍側代表の隨員左の通[illegible]決定せり 海軍中佐堀悌吉、[illegible]非大助、海軍造船少佐[illegible]

陸軍代表決定す

【東京電報】太平洋會議陸軍側代表並に隨員左の如く決定し近日[illegible]

代表 參謀本部第一部長 陸軍少將 田中國重
同 步兵大佐 原口初太郎
同 荒木正夫

萬國記者大會と八氏

【東京電報】[illegible]ホノルルに於ける萬國[illegible]る旨發表ありたり

米陸軍徴募開始

【華盛頓八日發電】[illegible]議會の承諾を經て十五[illegible]命令發せられたり

ウイスコンシン州の大火

【ウイスコンシン州チエリツチ七日發電】チエリツチ市は火災[illegible]

聯盟總會休會

【ジユネーバ七日發電】國際聯盟は智利とボルビヤ[illegible]の爭議審議中起るべき危[illegible]るため智利側に於て豫[illegible]審議は智利ボルビヤ[illegible]するものなり

別報

【ジユネーバ八日發電】國際聯盟は智利とボルビ[illegible]審議は聯盟協約目錄の[illegible]

ロ氏の愛蘭協和對策

【倫敦八日發電】英國首相ロイドジョーヂ氏は愛蘭國民主義[illegible]和する方法如何を討議[illegible]ンヴアネス會議に招待[illegible]

倫敦會議再開されん

【倫敦七日發電】[illegible]ネス[illegible]愛蘭の[illegible]

愛蘭開戰を準備

【ダブリン六日發電】[illegible]

クレマンソー氏復活す

【巴里六日發電】[illegible]

會議前に南滿租借 期間延長計畫說

【北京八日發電】支那側の報に依れば日本政府は太平洋會議前に旅大及び南滿の租借期間を九十九ヶ年となし[illegible]

墺匈兵更に戰爭開始

【ウインナ七日發電】墺太利正規兵二千と匈牙利兵若干は國境上のハルビスラウスに於て更に新に戰爭を開始し墺太利兵は匈牙利兵を國境外に擊退せりと稱せらる

支那に商科大學

日華實業協會の協議

【東京電報】日華實業協會は九日午後三時より同會事務所に於て臨時幹事總會を開き澁澤、馬場正副會長以下各幹事出席し一、馬場副會長は協會を代表して渡支し同會の事業を宣傳する事 二、本年度同會の事業として支那に商科大學を設置の件に關し種々協議の結果(一)來る十二日出發朝鮮經由青島、北京、濟南、上海其他各地を歴訪し日支の親善を計る事(二)は既に二三地方の商務總會の了解を得あるを以て馬場副會長の渡支を機として政府當局及地方官憲に交渉し各地の地勢、地理位置を考察の上適當の一ヶ所を開設し明年四月開校の豫定とする事とし六時散會せり

閑院宮御西下

【東京電報】閑院宮載仁親王殿下には松井事務官以下を隨へさせられ九日午後七時三十分東京驛發御西下明治天皇昭憲皇太后兩御陵並に泉山御陵御參拜東宮殿下に御隨行御外遊より御歸朝の旨報告あらせらるべしと

米穀統計改善

【東京電報】農商務省に於ける米穀統計に關しては年々四、五、七、十一の各月一日現在により調査し來れるが此方法に缺陷ありて正確を期し難きものあるを以て之が改善につき當局に於ては目下考慮中なるが今回全國の主なる集散地に對して直接食糧局員を出張せしめ調査する事とし取敢ず九月より全國主要集散地に係員を派遣し取引米豆買配給に關し調査せしむる事とせり

辭令

【東京電報】本日左の如く發表ありたり

大藏省理財局長 小野義一
朝鮮產業調査會臨席の序を以て朝鮮及支那へ出張を命ず

內地同樣の法律を施行するは考へものである

菊池咸興法院長談

公州地方法院長より咸興地方法院長に轉任を命ぜられたる菊池太郎治氏は赴任の途中九日午後七時五十分南大門驛着列車にて入城せるが其車中談に曰

公州は在任僅に十一ヶ月で未だ地方の事情に精通するまでには至らないが更に角忠淸南道は民心頗る平穩で殆ど警察の活動する仕事のない所である咸興は從前の任地で多少事情も知つて居るが自分等の取扱ふ司法事務の上に現れて來る事件から言へば咸興は人の性質が朴で餘り質の惡い事件はないが、ソコに行くと公州の方は多少人の性質が輕薄で起る事件も比較的詐欺橫領と言つた風の知能犯が多い樣である鮮側の頭の進んだ人達に言はせると總ての

法律を內地 と同一にするがよいと主張するけれども之は一寸考へもので民度云々は別として更に角從來の世習が

步調を合せ て行く方針で氣長に進めて行かなくてはなるまい今回能力に關する規程が出來たからまた相當の時期を見計つて相續に關する規程を設けると云ふ風に漸進主義をとるのが至極穩當な遣り口だと思ふ法律と云ふものは一二少數の人の爲に定められるものではなくて最大多數の爲に設くるべきものであるから少數の人から多少の非難があつてもこれは已むを得ない事であらうと思ふ云々

總督木浦視察

【木浦電報】齋藤總督一行は九日午後十時半公州より來木、驛には官民多數出迎へ總督は出迎の人に對し一々會釋を爲し直に自動車にて旅館三吉野に入り一泊翌十日朝驅逐艦にて濟州に向ひたるが即日歸木の筈なりと

朴氏邸に勅使

中樞院參議朴齊斌氏葬儀は十一日舉行せらるゝに就き畏き邊よりは特に同日朴氏邸に勅使として松永中樞院書記官長を差遣せらるべし

京城府協議會

十日も引續開會

京城府協議會は九日午後二時半より開會出席者廿二名にして十年度戸別稅賦課に關する所得額査定の件に付吉松議長より詳細なる說明ありたる後議事に入り二三議員の質問ありたるのみにて故國分次官の葬儀會葬のため三時半休憩し十日も同時刻より續行該諮問案につき協議せり

工業獎勵金交付

希望者は京城府へ

本邦の軍需工業は戰後漸々進步の域につきたりと雖も尚將來の研究に俟たるゝもの多く而もこは獨り政府の研究試驗機關にのみ委ぬべきにあらずとなし政府に於ても學校、學會、研究所その他民間工場等の研究試驗を獎勵して軍需工業の進步發達を圖り軍需自給の途を講ずるため軍需工業研究獎勵規程に依り獎勵金を交附する事となりたるが希望者は十四日までに京城府廳へ申出づべしと因に府內にて右規程に該當する工場數は三百五十餘個なりと

都市計畫と工業資源 (二)

齋藤音作 (談)

[illegible]勸興せしめ之を[illegible]爲には廉價にして豐富[illegible]を供給することが必要[illegible]又安全にして優良な[illegible]を供給することが必要[illegible]然るに其一資源たる[illegible]は京城は天惠の便を[illegible]城の將來に對しては[illegible]を以て此等の需要を充[illegible]方針を定めねばならぬ[illegible]廉價にして豐富なる[illegible]何にして得べきか。仁[illegible]於ける不滿の差を利用[illegible]することも研究すべき問題であらう。然し其成否は今日に於ては未解決に屬して居る。今日に於て確實に有望なるは漢江の水を利用することである。今日の漢江は父祖の虐待に野獸性を發揮し之を利用するに困難の點が尠くない。然し之を愛撫し之を馴致して、朝鮮牛の如く溫柔ならしめんか、其本流及枝流の諸點に於て大小幾多の有利なる水電を興し得べきは明かなることである。

▲漢江の馴致は即ち漢江の治水である。漢江の治水は大京城の治安の爲にも必要である。即ち龍山纛島方面を安全地帶とする爲にも必要である。又各種の工業に向つて清澄なる用水を供給する上にも必要であり、又上水道を改善し下水道を完成する爲にも必要であるのである。其他交通運輸の便を進むる上にも、各種の淡水魚族を蕃殖せしむる上にも又遊泳舟遊の娯樂を完からしむる爲にも必要であるのである。漢江の治水は實に大京城を建設する上に缺くべからざる重大問題と謂はねばならぬ

▲漢江の治水は此の如く必要であるが、漢江の水量如何に關當なりて今日の如く其量に大差あり出水時に於ける莫大なる砂石の流下は水電を興すに困る。又洪水時に於ける莫大なる砂石の流下は水電を興すに困る。又洪工事を大ならしめ又其工作物を危險ならしむる上の大脅威である。又冬期に於ける、流水の氷結、特に疎水路に於ける氷結は益々工事を難からしむる大困事である。即ち以上の三大困事を救濟せねば到底有利なる水電の成立は望まれぬのである。

地方改良講習會

十三日より開催

來る十月十三日より三日間京畿道各府郡庶務係主任を召集し道評議會議室にて地方改良講習會開催する由

庶務主任會議

來る十月十日より三日間京畿道各府郡庶務係主任を召集し京畿道會議室に於て事務の打合會を開催する由

文廟秋期釋奠

總督代理參列

經學院文廟秋期釋奠は十一日午前九時より東小門內文廟に於て舉行に付き同日水野政務總監は總督代理として參列すべし

水田事業

[illegible]救濟を標榜する資本金五十萬圓の瑞豐號なるものが組織せられ事業を開始せんとしたのであつたが株主の大半は精米業者で何れも利益を唯一の目的として高額の配當をのみ要求したので事業は忽ち困跌を來し翌八年に解散の餘儀なきに至つた。勿論外國の領土でもあり

支那側と の完全な諒解を得ねばならず、殊に不逞鮮人が其處此處に出沒するのであるから、內地同樣全きを貴むるのは酷に失するが、一合の米に數粒の小豆が交つて居ても全體を淡紅色に彩るやうに、恐らく百分の一にも千分の一にも達せざるべき一部不逞鮮人が混在すると云ふ丈けで、單に銃劍と捕繩にのみ之が解決を委ねて置くのは如何あらうか。

滿洲に於ける水田事業と鮮人保護 (三)

細井肇氏談

朝鮮人は誠に同情に堪へない民族である。李朝五百年間世界に類例の無い惡政に虐げられて餘儀なく他國へ流浪すること、何處でも奴隷のやうに逐追されて居る、鮮農の

疆外移住 は約五十年前豆滿江を渡つて間島に入つたのが初であるが明治二年頃から五年頃に懸けて北鮮一帶に凶荒が續いた時、朝鮮人は續々相率ゐて間島に移住した、然るに遲れて間島に入居した支那人は傲漫專縱、自ら大國人を以て居り朝鮮人を小國人と蔑んで、薙髮胡服化を肯んじない結髮白衣の者を間島外に逐つ拂つた、其の一部が露領に他の一部が滿洲に散つたのであるが、此風は未だに脫しない

朝鮮人は 露領では露人の爲めに滿洲では支人の爲めに常に極端なる迫害を受けて居る現在露領で七十萬人、滿洲で八九十萬人、合計で百五六十萬人の移住鮮農を數へて居るのであるが、是等の移住鮮農は併合以來我等に取つて新附の弟妹である、明白に我が帝國臣民である。而して我等の同胞である。

帝國が其の過剩せる人口と不足せる食糧問題を解決せんが爲めに大陸への經濟的進出發展を希念することは久しいものであるが、偶然にも我が新附弟妹一千五六百萬人が早く既に遼東西の疆外各地に移住して自ら一種の[illegible]

水田造成 の先驅者たる鮮人の自由郷土を形成し且つ殊功を樹て、居る以上、我等內地人は敬虔なる感謝を是等の移住鮮農に捧げねばならぬ、彼等を不安なる生活の絕端に突き放して置くことは國家としても國策上の手落ちでないとは云へぬ殊に俠勇仁愛を其の民族精神の核心とする

內地人に 取つては、正に懸づべきことであらねばならぬ。然るに官民を通じて從來果して何等か彼等を愛護すべき施設が行はれたかと云ふに、何も無い。但大正七年末奉天に鮮人[illegible]

現代都市の理想 (四)

京城市民は南山を征服せよ

…於講演會席上…

佐野工學博士演說

所くして人口は都市に集中するそして其集中は喜ぶべき現象であるが然し此に對して豫め用意なく何等の準備なき場合に於ては總て不合理なる密集となり幾多の弊害と問題とを惹起すべき結果を招致するのである、土地が足りない水が足りない排水も足りない道路が狹い瓦斯も電氣も公園も汚物場も或は又火葬場も墓地の如きも之を改善し增設せねばならぬと云ふ樣な各種各樣の問題が起るのも要するに其最初に用意なく計畫のなかつた結果であらねばならぬ、然らば人間一人當り米は幾何の土地が必要か私は先づ此れから說いて見たい、勿論衞生學者の說と實際とは相違はあるが公園、道路、造營物其他一切の使用地を含んで平均した所一人當り三十坪乃至四十坪が相當したもので はなからうかと云はれてゐる、それでも事實は決してさうでなく現に人口の密集せる

巴里や伯林 あたりでは一人當七坪乃至九坪と云ふ小さな平均數が示されてゐる、そして現今の世界を通じ人口三百萬內外の都市では平均十坪と云ふ事になつてゐる。然るに市民の住んでゐる場所は都市全面積の六割內外であるから衞生學者の常に數察を漏らすのも決して理由なき事ではない、然し日本の家屋の如きは上に低くして隨に廣いから一人當り相當な坪數に上るだらうと所謂素人見に考へる人もあるし現在の都會を西洋のやうに全部三四階建てに改造したら其都市の面積は半減乃至三分一位に縮小されるだらうと云ふ者もあるが夫れは

現代都市の 密集狀態を全く知らぬ者の云ふ事である試みに東京の實狀を見るに其總面積は二千三百萬坪で此れに二百三十萬人が住んでゐるから一人當り[illegible]事になる

即ち人口密集の度に於ては世界の第三位に位する譯である、それは西洋では家屋の四圍に

充分な道路 を取り餘地を設けるに反して日本では所謂裏棚住居など云ふ名稱が出來た程家屋が密集し甚だしきは寸尺の庭すらもないと云ふ程密集狀態を呈するからであつて結局東京には都市人口の密集狀態は洋の東西何れを問はず其軌を一にする譯である大きな公園があり幾多の大營造物があつてさへ猶且一人當り十坪にしかならぬのだが實際の宅地のみを算ふると一人當り五坪半に過ぎぬことになる、そして下層階級になる程密度が濃くなり一人當り一坪內外と云ふ驚くべき事實が示されてゐる

產調委員來城

十三四日中に

來る十五日より開催さるべき產業調査會に出席の各委員來城豫定日時左の如し

▲富田儀作氏(鎭南浦實業家)十四日入城
▲松本健次郎氏(明治鑛業會社長)十三日夜入城
▲上野英三郎氏(東京帝大敎授)十三日夜入城
▲鈴木左馬也氏(住友總支配人)十三日午後八時南大門驛着列車にて入城
▲山岡順太郎氏(大阪商業會議所副會頭)十五日入城
▲小野義一氏(大藏省理財局長)

將校鮮滿視察

陸軍將校團の滿鮮北支視察團一行十八名は步兵大佐竹內正𡌛氏引率の下に本月十九日豐橋發二十日釜山上陸二十一日入城京城各地を見學し二十二日夜南大門發翌日平壤の戰跡を視察して滿洲に入り安東奉天哈爾賓遼陽旅順大連等を經て天津北京に出て更に青島の戰跡を見學の後海路門司に向ひ同地に於て解散の豫定なるが日程は十月十八日迄前[illegible]

爲替貯金受拂狀況

八月中に於る京城郵便局の爲替貯金受拂狀況を聞くに受入にありては內國爲替十五萬一千三百三十七圓、外國爲替千五十一圓、郵便貯金四萬九千二百十三圓、振替貯金二十萬二千四百九十二圓、遞信官署歲入十六萬八千七百九十八圓、府公金受百四十九圓合計五十六萬三千四十圓に上り之を昨年同期に比すれば五千二百八圓の減少にて又拂渡に於ては內國爲替三十七萬六千二百二十四圓。外國爲替三千四圓、郵便貯金四萬九千七百六十八圓、振替貯金百九十七圓四百六十八圓、遞信官署歲出七萬七千二百四十五圓總計二百四十八萬六百五十七圓にして前年同期より三十一萬二千八百一圓の增加なり以上の外遞轉爲替資金等の出納額を加算せば前年八月分五百八十八萬一千三百十圓、本年同月六百三十七萬八千八百十三圓にして通計四十九萬七千五百三圓を增加せり

湖南行 (九)

三笑生

忠南と金知事(續き)

金岡、金沙溪、金愼獨齋三先生の墓地が現に論山郡の管內にあつて兩班儒生の屈指かざる[illegible]

辭令 (八日附)

京城郵便局長 內田光重
永登浦郵便局在勤を命ず京城郵便局電信課主事に任す
京城局監督課書記 水沼知一
總督府遞信局京城局分室主任を命ず 宮本佐一
京城局郵便課主管 川口默翁
總督府遞信局分室主任を命ず
遞信局勤務書記 黑澤芳太郎
京城局監督課勤務を命ず
京城局郵便課主管 立川[illegible]
同局監督課勤務を命ず

●運輸局派出員歸任 八日以來京管局運輸課に於て開催中の派出員打合會は九日を以て終了せしを以て各派出員は同夜各十日朝何れも任地に向け出發せり

世界の旅

亞米利加にて 中村與資平

米國『インド』人の文化の博物館を見る、印度人とさへ曰へば黑坊を想像するが米國『インデヤン』は餘り黑くなく、日本位で少し赤色を帶びる夫れで日本人と同樣座る人種だ『マレー』人も座る之で見ると黑人は踞み赤黃色は座し白人は腰を掛けると大體思つて差支ない樣である、印度人にも約十種類程別がある其中で『ブリチツシユコロンビヤ』に住む或る人種は頭が前後に扁平に上に高く伸び噫に人間は『ゴリラ』の親類だなと思はせる其の人種の住む家は箱の樣で前面の壁には全體に變な人を畫き其口の所に出入口を付けたり魚や獸の化物の樣な繪が畫てあることもある茲に不思議なのは一般に黃赤色人種を通じて日本のに似た矢を用ひることだ勿論白人も矢を用ひるが夫に普通で出來長さも短い然るに印度人の羽根の所も總て木が『ブロンズ』の『マンイ』人のも長さは六尺乃至二尺位で多くは木で頭部には鷲の羽根を付け鏃は木、鐵、石と種々ある無論日本の樣に巧には出來て居ない夫れが二枚羽根三枚羽根とあり其の長さに根に凝があり又矢の頭から五寸位下た所に羽根を付けたのもある二枚羽根の時は夫を螺旋に捻つたのと其まゝのとがある南米『ブラジル』に住む『アラワカン』と云ふ印度人に限り形も長さも日本のと同樣の吹矢筒を用ひ

[illegible]一日の夢を客舍で結びました。

茶話

長良くなつた。もう今日かぎりで止めにする▲エム君が京灘を辭して簡貿に出てゐる時の事であ[illegible]エム君の話も餘り[illegible]

人事消息

▲瀨戶大尉(陸軍航空學校敎官)所澤長添間飛行に關し準備の爲十二日來城の筈
▲米國フヲツクス會社にては朝鮮事情を活動寫眞に撮影すべく遣からず來鮮すべしと
▲菊地太與治氏(新任咸興地方法院長)赴任途中九日夜入城朝鮮ホテルへ
▲宇野哲人氏(文學博士帝大敎授)九日夜入城巴城館へ
▲岡本正夫氏(新任釜山地方法院長)十日朝任地釜山に向け出發
▲米國人世界一周團體ファーバース氏一行十三名は十月二日奉天發列車にて京城に立寄すべしと(奉天)

東京斯文會代表

東京斯文會代表者東京帝大敎授文學博士宇野哲人及宮中顧問官工藤一記の兩氏は明十一日執行の經學院秋季釋奠參列の爲九日夜七時五十分南大門着列車にて入城朝鮮ホテルに投宿せるが一行は十二日出發歸東の豫定なり

特別評議員任命

仁川府尹より申請中の仁川商業會議所特別評議員は九月九日附を以て永野清、神永徵吉の兩氏任命ありたり

時永事務官視察

總督府事務官時永浦三氏は十一日朝京城出發約二十五日間の豫定を以て元山咸興惠山鎭より國境方面視察に向ふべし

總監邸晚餐會

水野政務總監は秋期釋奠の爲め入城中なる經學院各道講士並に經學院職員總督府職員三十名を十二日午後七時より官邸に招待晚餐會を催すべし

▲十三日釜山着大邱に一泊後同地發途中大田を視察し[illegible]後約一ヶ月間を要すべき豫定な[illegible]
▲原田金之祐氏(朝鮮郵船會社長)十二日夕京城着旭町二丁目松崎時勉氏方へ滯在
▲志賀源太郎氏(日本勸業銀行總裁)十四日入城
▲石塚英藏氏(東洋拓殖會社總裁)多分十四日京城著
▲加藤正雄氏(東京帝大敎授)十四日入城朝鮮ホテルへ
▲和田豐治氏(富士紡社長)十四日夜入城天眞樓へ
▲高岡熊雄氏(北海道帝大敎授)十四日夜入城
▲井上角五郎氏(代議士)十二日東京發十四日夜入城

[illegible]所でありますが、其の子孫の全知事が今回道知事として其他に臨むに至つたのは一般の兩班儒生の間に好感を與へてゐるやうです。

私は忠淸道と兩班と云ふことに就て、多くの興味を有つてゐます。其中二三の人に逢うて、しみ〴〵話して見たいと思つたので、金知事に其話をすると、官舍に集めやうかとのことでしたが、然し私は集めて逢ふよりも此方から訪ねて往つた方が、モット好い感情を與ふであらうと思つたので、案內を乞ふべく、支局長の李象德君を訪問すると生憎不在であつたので、已むを得ず中止しました。これならば金知事に集めて貰つた方が好かつたと思いましたけれども、其時は早や其をなす餘裕もなかつたので、誠に殘念でした。

私は公州に就て、聞きたいこと、見たいこと、爲たいことが澤山にあります。此處の兩班や儒生や、其他有志や、新進氣鋭の士など、心ゆくまで話して見たいのも其の一つでした。けれども今回は前途を急ぐ旅行だから翌廿六日午前十時三十分出發すべき自動車にて、論山を經て群山に向ふことに致し、旅程第一日の夢を客舍で結びました。

……さへ云へば日本人も支那人も等しく馬賊だと云うて決して怪しまない樣になつた△是は満洲の馬賊の名目の下に同一に取扱ふ名稱であつて相違のはチト玉石同架の嫌ひがある

麻袋使用反對

鎭南浦貿易商 新非新藏氏談

【鎭南浦】從來米價は多くの場合殆ど傳統的に變化を見たものだが今日では最早世界の大勢に支配さる、樣になつて來た本來なれば新穀出廻り季には米價は下落するのが普通であるが現今では決して然らず統計の如きは何等の用をなさない若も統計なごを根據として策戰をやつてみた日にはとんでもない間違ひを生ずる無論强氣一方でも行かね弱氣一本槍でも行かぬ即ち臨機應變を極めねばならぬだから吾々の商賣は一段と骨が折れる事になつた譯である

麻袋代用問題は隨分輿論を喚起したが吾々は反對である政府は歐洲戰亂の教訓に依つて國富の增進に腐心し產業の奬勵を叫び然も自作自給主義を鼓吹して居るではないか繩叺の如き母國より移入するものすら問題となつてゐる一面繩叺の改良奬勵に努めつゝある折柄他國品たる麻袋を輸入して繩叺に代用せしむることは國策上から言つても排斥すべきである値段の高下に拘らず自國の製品を使用させる事は國富を增進する先だ今日在住してゐる歐米人を見よ彼等の必需品は多額の費用を吝まず自國より輸入してゐるではないか歐米人はこうして自國の擁護に努めてゐる値段が安いからと言つて外國品を輸入した日には日本は何時までたつても國力の充實は望まれぬ[illegible]に於て吾々は麻袋使用に反對である

叺と麻袋問題

群山通商合資會社代表社員 西村又三郎氏談

【群山】麻袋代用問題は群山產地各道當局及び叺業者等夫々陳情運動中なるも未だ其優劣及び當局の施[illegible]する意見を發表するの期[illegible]ざれども去る五日京城日[illegible]の大連一二[illegible]者として記す[illegible]

義賊だ

義賊だ[illegible]馬賊は甚た迷惑を感ずる[illegible]盜で満洲の馬賊も時勢に進化？して日露戰爭當時[illegible]

東朝鮮と大豆作

咸鏡南北及江原三道の年產額約七十五萬石か

【元山】我が東朝鮮及び東朝鮮を含む經濟的勢力範圍内に屬する間島地方及び琿春地方の產業狀態の内容を見るに農產品を主とし水產品之れに次ぎ林產品鑛產品畜產品等にして製造工業品は殆ど見るべきものが無い、而して各其の

主要品の產額

を概觀するに農產品中主要輸出貿易品である大豆の產額は大正七年は咸鏡南道が約廿九萬七千石咸鏡北道が約十四萬石であつて咸鏡南北道併せて約四十三萬七千石で江原道は約廿八萬七千石合計七十二萬四千石の實收額であるが大正八年は咸鏡北道が約十二萬四千石咸鏡南道が約十二萬石南北兩道併せて約廿四萬四千石之に江原道の約廿五萬五千石を加算すれば四十九萬九千石の收穫を見た譯で前年に比較して

前述の三道を

通じ三割二分强の減收を來し就中咸鏡南道に於ては前述の如く大正七年は三十萬石に近き實收があつたに反し同八年の實收高僅に十二萬四千石として前年の四割[illegible]

生產額の標準

とする東朝鮮が[illegible]稀だしかつた爲めである、咸鏡南道の殊に稀だしかつたのは全く變態に屬するが故に之を[illegible]事は出來ない結局達觀して東朝鮮三道の大豆產額は約七十五萬石と見るを妥當とす、夫れは大正九年咸鏡南道のみにても收穫豫想高約三十一萬五千石と報ぜられ前年に比し二倍六分强の增收なるに見ても此の數字は餘り動くまいと思ふ、此外東朝鮮の經濟的勢力圈内に屬する琿春地方及び間島の大豆收穫高を概算すると年約卅萬石内外と觀るを至當と思ふ、大正九年の收穫高は

琿春地方では

約十四萬石間島地方は約十六萬六千石合計三十萬六千石の收穫を示して居るに見ても前述の數字は大過なからうと思はれるのみならず間島及び琿春地方は可耕地に富み未墾のもの多く且つ地味肥沃で何等肥料を施さずに開墾して直に相當の收穫を見る有樣で加ふるに著しい速度で耕地が增加しつゝある狀態であるから[illegible]

飛行機は參加せず

本年の秋季機動演習

朝鮮の上空征服は早くて十二月

[illegible]

安東の煙草戰

[illegible]

清津築港運動

委員東上

【清津】清津の築港も今[illegible]に漕ぎつけたが、大藏省[illegible]過が問題だと云ふので[illegible]委員として四元議平次、[illegible]次郎の兩氏推薦せられ、[illegible]の高島丸にて出發した、[illegible]城に立寄り、總督府、[illegible]等を訪問したる上直に[illegible]ふ筈、今回は列岸各際の[illegible]

[illegible]て退却し目下依然として[illegible]居るのはドイツの加[illegible]レット、栄金山、東亞の[illegible]へ一般傾向即ちスピヤ、[illegible]頭の長城牌、本國煙の[illegible]統販路の擴張と地盤の維[illegible]中して居る相である

元山商議逐鹿戰

新舊顏二十數名の立候補

戰鬪愈々白熱化せんとす

【元山】元山商業會議所[illegible]改選も目睫の間に迫つた[illegible]補者連の意氣が可成り[illegible]來た、今年は何う云ふ[illegible]廻しか内地人評議員は

定員十六名

に新舊顏を合せて候補者[illegible]乘んとする形勢なので[illegible]

……初より立候補の意志無[illegible]中途より立候補を斷念[illegible]とあり今後如何なる[illegible]か今の處逆[illegible]すべから[illegible]、水道の[illegible]大郎氏[illegible]けて花々しく陣頭に立[illegible]說は全然無根でも無い

會頭である

から手腕[illegible]家で無ければ不可ぬのは勿論だが元山の立場から見て現副會頭[illegible]本間氏などは職務に忠實であり副會頭として適任であると云ふ説もある、しかし今度の選擧で副會頭に何う云ふ新人物が現はれるであらうか目下の形勢では豫測する事は出來ない

……人が會頭には選任せらるゝにせよ適任であると云ふ説もある、何[illegible]元山と云ふ立場から見て果して人格あり貫目ある人物なれば結構であると某有力家は語つてゐた、次に副會頭は會頭の實務を司る事實上の

麻袋反對陳情

委員上城

去る八月三十日群山に[illegible]米叺業者大會を開催し[illegible]南道の麻袋使用方針に[illegible]をなし總督本府及黃海[illegible]當局に陳情運動委員を[illegible]に決したるは既報の如[illegible]大會に於て推選せる各[illegible]員は九月七日出發上京[illegible]北忠南道各農務課長等[illegible]同行にて上京すべしと

……に對し取敢ず一言なき[illegible]、ランプが困るから瓦[illegible]使用を禁じて欲しいと[illegible]所がないの二點なり[illegible]に關する要旨は一少[illegible]者を保護する爲に國家[illegible]擁護せんとする者なり叺業者は直に麻袋商たるに能はざるにあらず又叺麻袋以外の商人たる能はざるにあらず而も農民に至りては直に是に代る可き副業を見出す事殆ど不可能なるにあらずや行燈ランプと瓦斯電燈とを以て是に比するは其の製品も甚だしランプ電燈は何れも國内にて供給し得らるゝものなり叺は内國產なるも麻袋は外國產にあらず此點が叺關係者の主張する要點なり共に內國產なれば優劣を論ぜらる可く自然淘汰も行はる可きなり記者の如き言を爲さんと欲せば先づ以て麻袋を叺同樣鮮內にて供給するに至らしめたる後初めて唱ふ可きなり

……る決心であるが、斜[illegible]も語らい熱烈なる運動[illegible]關係重大なり獨り濟[illegible]ぬりつける性質にあら[illegible]に緊張した態度で呼應[illegible]である

……吹聽した者もあるが[illegible]化せんとす

……叺生產者即ち本府及び[illegible]同一の奬勵により現在[illegible]の副業とせる產地[illegible]にして同時に是を奬勵[illegible]本府及び道郡當局の殆[illegible]可らず叺業者は是等農[illegible]の餘り幾多犧牲を拂つ[illegible]げられんとする農民を

彼等の一側面

……は或る意[illegible]味に於ては外敵防備の軍隊とも見られて大切に取扱はれて居たのである故に今頃素大や撫順や[illegible]盜や草賊は居ろそれを[illegible]ただ呼稱し官憲するのは間延び[illegible]である△一寸馬賊に代つて……

……以前の馬賊な[illegible]りに人殺しや金を強[illegible]しなかつた、日本で[illegible]人でも盜賊でも[illegible]

金票取引は支障なし

【奉天】奉天商業會議所[illegible]商聯會の決議撤回[illegible]連の建值金建値に於ては大[illegible]を廻し金票取引禁止の事から反感[illegible]したと傳へられて居たが日本側[illegible]の交渉により該決議は撤回される[illegible]の商取引は小洋票を以てし金票を使用せざる事」と云ふのを撤回した、其の說明に曰く、「一切の商取引に絕對に金票を禁止した譯ではなく大連の建值を金とした如く建值を小洋票とした[illegible]と云ふに過ぎない、故に實際商取引に於ては金票と其の時價に換算して當然使用さるべきものである從つて日支間に於ては依然金票は從前通り流通授受され可然である』と云ふのである（九月八日記）

雪や氷が近くなる

鴨綠江の流筏は此月一杯

筏夫の引揚げる時が來た

【安東縣】鴨綠江の筏は今や國境の一大名物として天下の周知する處であるが今年は開河以來河水が非常に順調であつた爲めに安東側採木公司の

料棧材と云ふ

支那筏が先づ九千臺、日本筏が五百臺、林廠で（凡五十五六萬尺締、朝鮮製紙會社の落筏も二十六七萬尺締其他の筏を合せてたら頗る多數で材積から謂つても安東側で三百萬石、朝鮮側で百萬石合せて四百萬石位の木材が著く譯である料棧材の筏は別として日本筏に就て聞いて見ると

上流は追々霜

が降るので河の中の作業も十月の中頃には出來なくなる、隨つて上流の長甸方りは九月十月ころを以て終筏式を擧げソロ〳〵安東まで打つ通しの筏に取りかゝる降つて十三道溝は十五日頃が終筏朝鮮側中江の少し下流湖芮蝸原附近も十五六日頃には終筏となりて一路平安驛の安東と

流下して來る

譯であるが此の直通筏の早い處で二十日前後には筏夫が安東縣に來る事であらう、却說本年の流筏は昨年に比し約二割五分方ら低廉であつたけれども河水が多く且つ休業した日子も僅少なので蝸原から九回の流筏が出來一回の收入が約百圓と見れば九百圓見當の收入となつて居り

又上流の長白

十三道溝、御兩方面から流下した筏夫も是に相當する成績を擧げて居るので一人當りの平均收入は九百圓見當であらうとの見込みである乘夫さんも景氣に連れて今年は一般に馬鹿遊びもしなかつたので、故鄉に持ち歸る金も決して尠くはあるまいと想像されて居る。以上は採木公司に就て聞いた處であるが

營林廠の分も

製紙會社の分も大差はあるまいと云ふ事である、斯くて九月の末十月

……を擔ゆる將來を顧慮するも愚[illegible]たるを免れず一方各委員の熱誠

釜山の住宅問題

遲々として捗らず

有產階級者の德義心に訴ふ

釜山劍下の問題の焦點[illegible]れる住宅掃底緩和救濟[illegible]就ては既報の如く內鮮[illegible]調査研究を怠らず委員[illegible]して屢々集會を各所に開[illegible]重ね具體的方針をたて[illegible]實行を急ぎつゝあるも[illegible]第一には低利資金の借[illegible]は建築敷地の選定及び[illegible]

悩みの姿

にて一向[illegible]進びに至らざるを遺憾と[illegible]下旬より釜山府樓上[illegible]に於て鮮人側を主とする內鮮合同の住宅問題懇談協議會開催したるが席上鮮人側代表委員金鍾範氏は孫に開會の市民大會に於て決議せる事項を述べ尙內鮮人一致協力の下に諸香研究の上實行を促進されん事を希望し次いで內地人側伊藤委員は內鮮融合上金氏の意見に多大の贊意を表し近時地主及び家主の

横暴を云爲

するもの[illegible]あるも是は這般の消息に通ぜざる者の誤言にして斯る者斷は

一般住宅は

府營となし府の財政により其內府內各學校敎員の住宅は學校組合の經營に俟ちて其の不足を補はんとする目論にして而も長期の年賦償還の負債を荷ふ府及學校組合目下の財政にては到底こゝ數年間は不可能にして總ゆる緊急施設を控ゆる將來を顧慮するも愚

……一・二の地主に過ぎず住宅緩和の一大便法は地主及家主に負ふ所勘からず云々と地主家主の擁護を述べ結局鮮人側より數名の委員を選び內地人側委員と合して打つて一丸となり之が進捗を計る事に決し遼慕散會せるが一時名論卓說の如く官憲せられたる

甚だ心細く

急には實現なる要は富豪と稱せられ巨頭と敬まれつゝある人々即ち地主、大家主及び有產階級者の公共的德心の自覺的發現を以て唯一の捷徑たるべしと思料さる。

……なる勸說による各銀行會社に對する社員の不足住宅建設の慫慂[illegible]も何程の効果を齎せるか全然疑問にして

牛疫蔓延の兆

當局警戒に努む

【春川】江原道鐵原平康淮陽三郡に於て牛疫（?）蔓延し本月八[illegible]月十一日鐵原郡市場に於いて[illegible]に依ると伊川郡商人が先月五六[illegible]日頃咸南安邊郡衛益面新高山里[illegible]殿堂位より斉牛二頭を買求め同[illegible]當地に出張せしめ一般畜牛に血[illegible]精注射を行ふと同時に大に警戒[illegible]に盡力しつゝありと

……工費三十萬圓にて工事に[illegible]べく工事着手は或は本月下旬に[illegible]る事となり既に設計書を作し製[illegible]て本省に回送したる處去月二十五日本省豫算主任岡島要吉氏來[illegible]なるやも計られずと

獵天狗に獵れ

【安東縣】鴨綠江下流大東溝地方より龍岩浦に亘りては例年秋季に入る事早く鴨、雁等の水禽多く蝟集するを例とするが本年も何時しか金風吹き初めたるを以て大東溝方面には水禽大集團を見つゝありと

杭木會社の著材

【安東縣】鮮滿杭木株式會社が本年朝鮮營林廠より拂下げを受けたる伐木流下數は十萬尺締の豫定なるが去る八日迄の到着八萬尺締にして殘餘二萬尺締は來る十月廿日頃全部到着を見るべしと

衛生講習修了式

【平壤】此程より平安南道衛生講習會は十日修了したるを以て同日午後三時より道會議室に於て講習修了證書授與式を擧行し終つて茶話會を開きたるが修了證書を授與されたる人々如左

藤井實、洪淳以、[illegible]伊助、吉田正平、[illegible]中山榮、池英眼、所司直老、[illegible]中島文太郎、[illegible]金鑛洞[illegible]

金融諸記講習會

【大田】忠淸南道金融組合[illegible]會にては十月十一日より[illegible]日迄村落金融組合の普[illegible]を開催する事に決定した[illegible]

銀行會社

殖銀總會又復延期

七日午後を以て召集して[illegible]洲殖產銀行の臨時株主總[illegible]に例に依り滿洲に對する[illegible]したる奉取信用問題[illegible]然出來ない事となつた[illegible]兩銀重役中世の總會を[illegible]で旅行するも總出の[illegible]意には諾かざるを得な[illegible]ある（奉天）

ブッシユ

【京城】[illegible]……株式會社、會社を木浦殖產株式會社…… [illegible]

地方集會

◎新木臨時總會 新義州木材株式會社は前期より本期に亘り數十萬圓の缺損を告げたるを以て定時總會に於て不鮮の協議すべしとの提案ありし日臨時總會を開き今後の營業方針に關して七日午後一時より臨時株主總會を開き重役より株主に對し今後執るべき營業方針に就き懇談する處ありたり（新義州）

◎黃州送別會 各方面より稼健なる記者として將來を囑望されゐたる每日申報記者にして京城日報支局在勤たりし黃州高氏は今回每日申報本社在勤を命ぜられ榮轉する事となり近く赴任すべきが官民有力者は九日午後六時より盛大なる送別會を催したり（平壤）

地方人事

△入江正太郎氏（安東領事）去る五日より奉天大連に公用の爲め出張中なるが十一二日頃歸任すべしと（安東縣）

△原田房次氏（元外務省書記生）安東領事館司法主任金子書記生の後任として九日午後五時十分著列車にて著任す（安東縣）

滿鮮觀察團【安東縣】滿鮮觀察團司令部の主催にかゝる滿鮮觀察團一行は本月末頃朝鮮經由來安一泊の上各方面を視察し北行すべしと

大每野球團 全釜山軍 野球大試合

期日 九月十一日午後二時

場所 釜山大正公園グラウンド

主催 釜山運動協會

後援 釜山日報社 京城日報釜山支局

日本一

壹升壜詰發賣

ほまれ味噌醸造元

日本醬油株式會社京城出張所

京城太平通二丁目

電話二四五番

腺病質に卓効ある!!

正しき補血强壯增進劑

栗本醫學博士 齋藤醫學博士 增山醫學博士 土田醫學博士 諏訪醫學博士 阪井醫學博士 實驗御推奬

ヨードブルトーゼ

本劑の効用

ブルトーゼ中にヨードを有機的結合せしめたる件味芳香の液劑にして有機性鐵及ヨード各〇、三％を含む本劑は其構成一定不變なると不快なる臭味を有せざると變敗せざると吸收同化し易きとに由り從來用ひられたるヨード製劑別等に遙に卓越す又其のヨードの如きも有機的に結合せるが故に何等副作用を呈せず又最多數の鐵劑の如きは、却て之を見たることなし

各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入

種類及定價

ブルトーゼ 小瓶金[illegible] 大瓶金[illegible]

アルゼンブルトーゼ

ヨードブルトーゼ

グアヤコールブルトーゼ

キナブルトーゼ

說明書實驗錄進呈

發賣元 藤澤友吉商店 大阪市東區道修町 東京市日本橋區本町 京城府南大門通

麻疾特効新藥

ヨヂンゲン

チエコール

七十日間發作間斷なく激痛したる麻疾性膀胱カタルを拜射一回（二百瓦）にて止痛せしめたる治驗例を持てり[illegible]注射代用內服劑にして六の氏度は皮下又膀胱粘膜中の絲菌を撲滅せしむ依て慢性淋に適し胆合消炎劑は速に止痛止膿の効を上げ急性淋及慢性淋の發作時に適す

二十日分 四圓七十錢 全國著名藥店にあり

發賣元 大阪市備後町・東京市米女町 高木商店藥品部

記憶力を增進し

腦と胃腸が無藥で治る

特約店募集 東京芝區日蔭町通愛宕下町 奧居製作所

資本金五千萬圓 積立金貳千九百五十萬圓

株式會社第一銀行京城支店

京城府南大門通二丁目九番地

頭取 佐々木勇之助

支配人 藤森忠一郎

神經衰弱・不眠症特効

カルモチン

持久する胃腸障害習慣性副作用を呈せざる優秀なる鎮靜劑として神經衰弱。セヽスーリー。神經性不眠に廣く處方せらる

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

御母樣へ

玩具に動く子供の心理

第一は子供の趣味に適ふものを選ばねばならぬ

文學博士　野上俊夫

私のところに五歳の娘が居るが、これに繪本を與へると普通の繪のかいたのよりも、影繪を好む風がある。それはこの方が幻惑に入り易く印象的のためだと思はれる。つまり感覺の刺戟物を欲するのである。それが感覺の教養である處でどうして小兒は玩具を好むのであらうか。どんな心理からそれを要求するのであらうか。

彼等には自然の衝動があつて手を動かし、足を動かさないで居られないのである。その對象として玩具は頑強なものである。

そして彼等は空想に富み、想像が豊かで、また智識慾や好奇の心に燃て居るそれで神話を好み、お伽噺に深い興味を覺ねるのであるが、この頃の子供はそんな抽象的の事で滿足出來ない。たゞ物を見聞したのみでは面白からぬ。何でも手に取つて種々と變化させて見ねば承知しない。

子供達は決して長く一つごとに心を傾けて居る事は出來ないで、絶わず變化を求める自然性がある。それは感覺を旺盛に働かせるためからで、家庭も教育者も旨くこれを善用しなければならぬ。

それからどうしても、物を持たがる風があるが、斯樣な本能も、結局感覺を盛に働かせるためなのだ。一體感覺といふものは受働的な働きだけでは決して發達しない。進んで手足を動かしてこそ初めて發達するものなのだ。例へばこんな面白い話でも聞いた丈けでは、しつかり頭に入つたとは云はれない、自分で話して見た時分に確實に印象される樣なものである。だから確實に物を視、物を聽かしめる爲には、手に取らしめ、彼等の聽覺視覺に與へるのが、一番有効である。斯樣な本能は只感覺の練習ではなくて、意思の鍛錬にもなる事である。つまり手をつかひ、足を用ひればその筋肉を發達して、次第と細かい働きをなす事が出來る樣になるのだが、それはまたやがて中樞作用の發達を助けるのである。こんな譯だから子供が倦み易いのも大に譯のある事だし、持たがるのにも十分の理由の存する自然の妙用なので、失望したり腹を立てたりしてはならない。うまくこれを導いて行かねばならぬ。彼等は玩具に依つて智識の向上を計り、感情を養ひ、意思を發達さして行くのである。

さて玩具はどんなものを選ぶべきかの問題になるが、家庭の日用品も行まいし、自然物も適切ではあるまいから、やはり然るべきものを揃へねばならぬが第一は子供達の趣味に適ふ樣なものが肝要であらう。わが國の子供達は犬や猫と云つた樣な動物を分けても好むがこれらの[illegible]良いであらうし、お[illegible]太郎なども良いであら[illegible]齡や、智識の程度に依[illegible]へねばなるまいし、興[illegible]の目的に適ふ樣にその發達を計るものが第一とならねばならぬ。

新童話

姫織機

吉田楚峰

遠い昔のことです。西の國の端しの小さい村に、お爺さんとお婆さんが住んで居りました。至つて貧乏で、苦しい生活はしてゐましたが、二人共澄み透つた寶玉の樣に美しい心の持主で、大變親切深い人でありました。

野邊には紅紫とりどりの花が匂ひ、二人の家の前を流れる小鈴川のせゝらぎは、可愛い鈴を轉ばすやうに、さらさらと聽いてゐました。

フックラ、フックラ、ふくら雀の唄ひ始める曉には、もう達者なお爺さんとお婆さんは朝飯を終へて、淺黄の褪せた仕事著を著たお爺さんは鎌を腰に、小鈴川の上流に沿ふて山へと柴や薪を採りに登つて行きました。子供のない老人夫婦ですから二人共この年になるまで、せつせと働いて居るのでした。

お婆さんも、頼まれた他處の洗濯物を籠に入れて小鈴川の汀に降りて來ました。そして水晶のやうに澄みとほつた水に、白い著物や肌著をザブザブ洗つて居ますと川上の方から、眩く輝く美しいものが流れて來ました。

お婆さんは洗濯の手を休めて不思議そうに見つめて居りますと、それはそれは奇麗な小さなお姫樣が、眞紅の薔薇の花片の上に靜かに眠つて水のまにまに流れて來るのでした、そして眞白い首に掛た寶玉を鏤めた首環が、折柄の眞晝間の日光の下に五色に照り映いて居るのでした。

『何といふ美しい可愛いお姫さまでせう。まあ家に連れ歸つたらお爺さんはどんなにお喜びなさる事でせう』

お婆さんはもう大喜びで洗濯物も放つておいて、お姫樣を抱上げ、わんやらやつと家まで連れ歸りました。

そして晝が參りました。柴を肩にお爺さんはニコニコして歸つて來ましたので、お婆さんは早速川から拾つて來たお姫樣を見せると、お爺さんも大喜び、山仕事の疲れもすつかり忘れて、皺びた双手でそつと眞綿に觸れるやうに柔かく抱上げる途端、薔薇の花片の上に靜かな夢を見て居られたお姫樣はパッチリと眼を開きました。

永年つれ添ふて子供のないのを悲しんでゐた二人は、毎日神樣や佛さまに子供の授かりますやうに、と祈願してゐたのでした。

[illegible]たから、『これはきつと私達の信仰に酬はれる神や佛の[illegible]にちがいない』と早速[illegible]の祈りを捧げるのでした。『ゆめゆめ過ちのな[illegible]育てなければ……』と二人は一層仕事に精出て、[illegible]ら雀の朝のめざめより[illegible]人は淡い星の瞬きの中[illegible]るのでした。そして夕[illegible]包ふ月いづる頃まで、[illegible]働いてお姫樣を、眼に[illegible]痛くないやうに育て[illegible]た。

不思議な事には、お[illegible]三日すると、もう口が[illegible]になり始終ニコニコし[illegible]『お爺さんお婆さん[illegible]こいちようになついて[illegible]してゐました。

そして五日目頃から[illegible]凉しげな著物と首飾の[illegible]を見せながら、小さ[illegible]向つて鈴を轉ばすやう[illegible]を歌ひながら、機を織[illegible]ん、ばつたりこん、[illegible]こん、ばつたりこ。[illegible]しまを彩どつて、美しい[illegible]と澄み夜のけじめなく[illegible]に聞ねて來ます。[illegible]と、布は見る見る中に紅[illegible]綵をこぼした模樣に浮き[illegible]て、しなやかに織り上つ[illegible]めでした。朝から織出す[illegible]夕方には、お姫さまのお[illegible]つばいは、あでやかな眩[illegible]の夢の國で見るやうな[illegible]出されるのでした。[illegible]に薄い薔薇色でチェー[illegible]で優しい蝴子の圖案[illegible]を染ぬいたやうな衣や、[illegible]もう美しいお姫樣と織物[illegible]な村中に擴がつて、隣村[illegible]誰にも一度見たい心を惹[illegible]せるやうに、あくまでも[illegible]それはすべての人に憧憬[illegible]

そして其の美しい織物は遠い國々へも飛ぶやうに賣れて行きましたので、終にはその國の殿樣のお耳にも入りまして、或日殿樣は若君やたくさんの家來を連れて、機織姫の家にお出ましになりました。

もうその頃は、お爺さんもお婆さんも柴刈に行く事も洗濯する事もやめて、お姫樣が丹精こめて織つだ柔かい衣服を、ふつくらと暖かくきて、大變富裕な生活に浸つてゐましたから、充分殿樣達をおもてなしする事が出來ました。殿樣はお姫樣が織出すあでやかな技巧に、驚き讃じて、澤山な品物をお買上げになり、お爺さん夫婦は美しいお姫樣と共に殿樣のお城に招待される事になりました。

『お爺さん、お婆さん、姿繊しいから、どうぞ早く歸つて來て下さいね』

お爺さん達の乘つた駕が昇つぎ出される時、お姫樣は悲しさうに涙たゝねて申しました。

『はい、直に歸つて來るからね』

お城についてから二人は、たくさんの立派な人々に侍づかれ眼の覺むる樣な御殿でまたとない待遇を受け、すつかり歡樂に醉つて家の事も、お姫樣の事も忘れ、日の經つのも覺ねずに幾日かを過しました。

ふと氣がついて二人が家に歸つた時には、もう何處をさがしても美しいお姫樣の姿は見ねませんでした。そして不思議な機も、珍しい織物も失くなつてゐました。（おわり）

コドモの作文

『お母樣く』と私はむ[illegible]つてさがしましたがご[illegible]らつしやらないのです。[illegible]ねね樣に聞いて見ますご[illegible]ません』とおつしやつて[illegible]てゐらつしやいます。[illegible]色々の所をさがしてしま[illegible]んくわんのしやうじに入[illegible]がうつりますのでいつて[illegible]ご母樣でした。

[illegible]お人ぎやう

日出校第三學年　守邦惠美

[illegible]おにんぎやうをまいばんだい[illegible]おにんぎやうをかつて[illegible]三月のおせ[illegible]私ははなのか[illegible]目のないのをだいじに[illegible]りますからお人ぎやう[illegible]んあります。

私の學校

日出校第二學年　松浦斌

[illegible]學校は京城の日出町に[illegible]、學校のなまへは日出[illegible]まうします京城で小學[illegible]あります、ソノ中で一[illegible]できたのは、私どもの學校です。學校の大きさもこの學校が一ばんです、又れんぐわづくりの學校も、日出小學校だけです、私どもの學校を南山からみますと『コ』の字なりにたつてゐます、東の方にはかうごうがあり北の方には新校しやがあり南の方にはウンドうばがあります、又せいとは千三百人あまりゐてせんせいは二十五人いらつしやいます、私どもはこの學校で一しやうけんめいにべんきようをし又おもしろくあそびます。

昨日の日曜

鍾路校三學年　渡邊澄子

昨日の日曜に花畑にいろいろのものをうゑました。いもうども うゑました。まへにうゑたのはよくつきました。今はきれいにさいております。其中で一番すきな花はせいようのむらさきの花がすきです。ゆりのつぼみが大きくなつたので、たのしみにしております。

昨日の日曜

鍾路校三學年生　八柳不二郎

昨日日曜學校から歸つて中内君と日光寫眞をうつして居ますと福士さんのおばさんが、いらつしやいました。お晝になつたので中内君が歸りました。僕がごはんをたべて、外に遊びにいかうとしたら、おばさんが『南大門學校に、圖畫のてんらん會を見に行きませう。』とおつしやつたので僕はつれていつてもらひました、學校の門まで行くと福士さんのおぢさんやねゑさんやはつちやんや、おじやうさんが教室の方から出て來ました。僕とおばさんと、おじやうさんと三人でいろいろなゑを見て歸りに福士さんの家によつて遊びました。しばらく遊んで、ほつちやんと、ふろにはいつて、夕はんをたべました。

眞夏よりは却つて初秋の方が危險

餘り食べ過ぎたり寢冷をしたりするな

昔から腹八分といふ[illegible]言いますが初秋へかけて[illegible]其心懸けで、餘り食過ぎ[illegible]ぬのがよろしいのです。

傳染病と昆蟲

傳染病も矢張り秋口に[illegible]蔓延するもので、これ[illegible]チブス、コレラ等が多[illegible]す。之等の病氣は多く昆蟲[illegible]を傳播しますので、殊に[illegible]類が尤も危險で御座い[illegible]ますには水九割と、フ[illegible]一割と器に入れまし[illegible]に鼓を浮して泣きます[illegible]れに集まり墜落して死ん[illegible]ます。蚤もやはり傳染病の媒[illegible]ペストやコレラの菌類[illegible]散布する怖れがありま[illegible]

水と食物と間食

[illegible]は暑い時分水を欲しがり[illegible]ういふ場合にはよく沸騰した湯の冷めたのか、又は麥湯を充分に呑ませる方がよいので、却て止めると、何處かで隱れて他の悪い水を呑むやうになります。

又食物は甘味のあるもの、油氣の多い物は避ける方がよいのです。其食物が如何に滋養が多く美味しいものでも子供が欲しない場合は、無理にやることは不消化を起させます、若し水や氷を與へる時には、[illegible]に吞み込ませない樣にする必要が御座います、それは餘り温度がかけ離れて居りますと、胃腸病を起すことが御座います、又之と反對に熱いものもやはり同じ理窟で避ける方が善いのであります。

又間食も、適當にやれば決して悪くはないので御座います、それは子供の胃は大人の胃のやうに長く食物を入れて置く事が、出來ませぬ故衛生ボーロのやうな、輕い柔かいものは時々與へてやる必要が御座います。

性質に依り海と山と

一般に山は靜で、女性的で海の方は、非常に活動力が強く男性的で御座います、故に若し子供が神經質の場合でしたら、山に連れ行き、遲鈍なる小兒でしたら、海へ連れて行つて、強い刺戟を與へる方が好果が多いと思ひます。

[illegible]御避暑[illegible]電話[illegible]七一番へ

一方海に面して山を負ふ等といふ場所でしたら一般の小兒に最も適當な旅行地だと思ひます。又避暑なども却て秋口の方[illegible]くやることで御座いますから、充分毛布か又はネルの切布のやうなもので小兒の腹を卷いて、少し位運動しても解けぬ樣に注意して置く必要が御座います。

演藝案内

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番　特選 新改　當る九月二日より新三大映畫提供　[illegible]　貧民救助學校　全武卷　舊劇　幡随院長兵衛　全五卷　[illegible]

東宮殿下御歸朝　當日の御盛況　[illegible]

第三の眼　全十五篇三十一卷ノ内　[illegible]

紅の双　全五卷　[illegible]

大正館　本町　電話八七三　[illegible]

有馬猫　全七卷　[illegible]

路傍の花　全六卷　[illegible]

人の子　全四卷　[illegible]

黄金館　黄金町　電話一六三七　[illegible]

東宮殿下　[illegible]

幽靈騎手　六卷　[illegible]

大正の春　全四卷　[illegible]

大石妻子別れ　[illegible]

浪花座　本町五丁目　電車終點　電話二三八番　[illegible]　魚屋宗五郎　村北新兵衛

京龍館　電話三一一番　[illegible]　電パール　[illegible]

櫻の家　全四卷　[illegible]

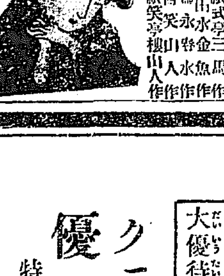
後藤又兵衛　全五卷　[illegible]

東宮殿下　[illegible]

浪花館　明治町　電話二六〇番　當る九月十日より開演特別興行　[illegible]　神道療狐光　[illegible]

京城劇場　本町　電話九七八番　姫野興行部　大好評の京劇大歌舞伎一行　十一日より第二回目替り狂言　前　假名忠臣藏　大序より四段目迄　中　奥州安達ケ原　封印切ノ場　[illegible]

お祭近づく
幕！幟！印半天！
永樂町一二
迅速調製　龜屋染工場
電話一五八五番

小夜衣草紙
密書入

艶なる彩ろこころ。戀愛と露骨なる性的行
[illegible]
巴文庫　振替東京四一四一九

男女防毒ゴム
サック
[illegible]
丁子堂

大阪名優來！
我童嚴笑荒五郎大一座
京城劇場に於て（開演）
八日より十二日迄
大優待　クラブデー
クラブ愛用者優待觀劇券
特等及壹等御買求めの方には
お土産進呈
定價金壹圓貳拾錢の
クラブ白粉
クラブ齒磨
クラブ洗粉
クラブ刷白粉
クラブ天瓜粉
カテイ石鹸
詰合箱壹箇宛進呈

平岡規矩造君
會則變更に付き居所直ぐ知らせ
二九會

食料品問屋
株式會社 桑田本店
平壤府大和町十七番地　長距離電話一六三番
平壤支店　八五一番　電略（ク）振替京城四九七

大好評の京劇大歌舞伎一行
十一日より第二回目替り狂言
前狂言　假名忠臣藏　大序より四段目迄
中狂言　奥州安達原　袖萩祭文の段
切狂言　梅川忠兵衛　封印切の場
○今回は我童會、荒五郎會、嚴笑會を組織いたしました是非御後援を願います
○二十名以上の團隊は特に御相談に應じます
○場取りは前日又は當日午前中に申付け下さい
八日より十二日迄
五日間日延べなし
毎日午後四時開演
株式會社 京城劇場
姫野興行部
電話五七八番

高麗丸から

【下關電話】九日朝入港の關釜[illegible]高麗丸が對州沖を航行中[illegible]

京　[illegible]

遺　[illegible]

胸　[illegible]

第二回競馬大會

荒井、後藤、松本、衣笠、瀬戸[illegible]小杉、林、大西、土井、田村[illegible]

附　南大門、[illegible]臨時列車[illegible]

お寺と教會

●京城日本基督教會（長谷川町）[illegible]日曜説教午前十時午後八時[illegible]

●京城組合基督教會（南米倉町）十一日午前八時半日曜學校、午前十時禮拜說教[illegible]午後八時[illegible]

若い女の[illegible]
四通の遺書と遺品 京城の原田貞子と言ふ

……せるより直に停車して救助に……めたるも行衛知れず遺留品に依りて……居る者として鋭意[illegible]……より察すれば相當の生活を為し……した遺書もここは山々あり……と推察せられ目下身元取調べ中

明野ヶ原航空隊で 奉迎編隊飛行
機上より奉祝の文字を書いた小旗を投下す

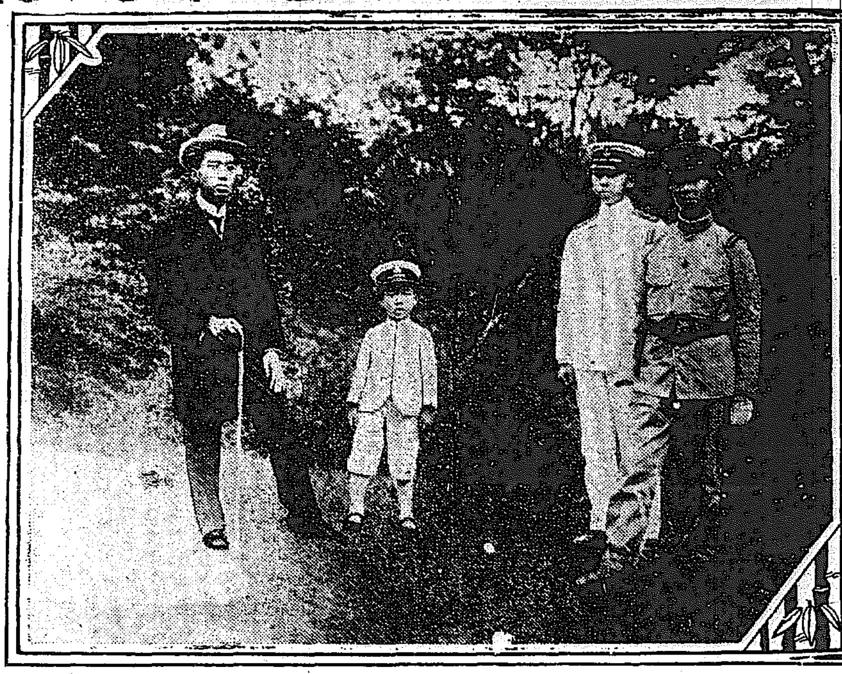
【伊勢山田發電】伊勢大廟に歸朝御報告のため十日午後三時三十分御來着の東宮殿下を奉迎すべく明野ヶ原航空隊にては八式三機ニ式二機にて編隊をなし御召列車を奉迎し列車に扈從飛行をなしつゝ山田驛上空迄來り同驛御着と同時に八式は高等飛行をソ式は風船に奉祝の文字を書きたる旗を投下し殿下御駐泊所御着の頃元の編隊飛行をなし歸隊する計畫なり

淳宮家御創立
御成年式後御外遊

【東京發電】第二皇子淳宮雍仁親王殿下には來年六月二十五日御成年に達せらるゝを以て賢所大前にて御成年式を擧げさせられて後或る時期を御見計らひ兩陛下に御上願の上御微行にて外遊の御壯圖を遊ばさるべく新に淳宮家を御創立の旨拜聞す

良子女王殿下 高等教育を受らる
下澁谷の御本邸にて始業式を擧げ給ふ

【東京電報】久邇宮良子女王殿下には去る八月一日より本月十日迄の暑中休暇を終らせられたるに就き十二日より更に高等教育を受けさせらるゝこととなり當日午前九時より下澁谷の御本邸にて杉浦重剛氏大島女子學習院長參列の上始業式を行はせられ明春に至る迄御勉學遊ばさるゝ筈なりと



▽……竹の園生の御榮え……△

咸興の毒殺事件控訴

咸南文川郡明孝面石田里……（二）は鄭然守の妻となり……中幾て男嘗和死亡後は其……全部が歸屬すべく話し……てゐたが幼少の頃から……永方の養子となつてゐ……鄭然守が、養父が子を……から離縁され歸つて來……

これも遺産を分配せねばならぬ破目に陷り……

台覽に供すべき 京城の奉祝寫眞
鮮明にして能く當時の有樣を偲ばしめる

東宮殿下の台覽に供すべく御歸朝當時京城府の奉祝寫眞は此の程調製を了へて十日正午より總督府に於て水野政務總監外總督府各職員新聞記者等參集試寫を行ひたるが寫眞は鮮明にして能く當時の有樣を……等にも意を用ひたるが尚觀覽者の意見をも聞き組合等の整理を行ひ東京へ發送さるべし

香煙搖らぎ 嗚咽の聲洩る
訓鍊院に於ける盛大なる國分氏の葬儀

李王職次官國分象太郎氏去る七日病みて刀圭の秘術も効なく遂に溘然として逝く我治鮮統治の一大損失として悲しむ可き極みである而しながら氏は生前の功勞や亦至大にして氏の危篤の報達するや畏き邊りよりは從三位に賜ひ最高の勳……に表彰せられた吾人は氏が治鮮史上の一光彩と共に最後な彩ん輝かなる葬儀に列席した

九月九日午後二時五十五分澄み渡つた午後の日光が無言の官邸に流れる樣に浸み渡る頃靈柩は門前に移され

護衛 警部を先頭に行列は徐行に進行を始めた高張提灯に續いて花環の一列が通過すると僧侶導師として妙心寺後藤瑞巖師馬車に乘し各種の勳章は李王職高等官の手に捧持され最後に旭日大綬章は末松事務官の胸間高く捧げられ燦として輝いた靈柩は前後四名の護衛警官佐々、鮎貝、中村、峰尾の

諸氏 附添ひ肅々として轍の音も悲しく引出された喪主佐成氏はフロック姿に未亡人琴子夫人長男佐成氏夫人文子古城夫人都築江末女千代子さんが伏目に通行人も憐れさを感ぜられた遺族近親の腕車が數十臺連ねられ李王職々員が徒歩にて追從して葬列は數丁に渉つた。行列は

明治 町より商業陳列館前より左折し黄金町二丁目に出で光熙門内訓鍊院に向つた

「悲の曲」の響哀れ
龍山聯隊より儀仗兵

祭場は場の東端に西面して約四十坪の天幕張りに背面は各名士知己の寄贈花環を以て覆はれ向つた

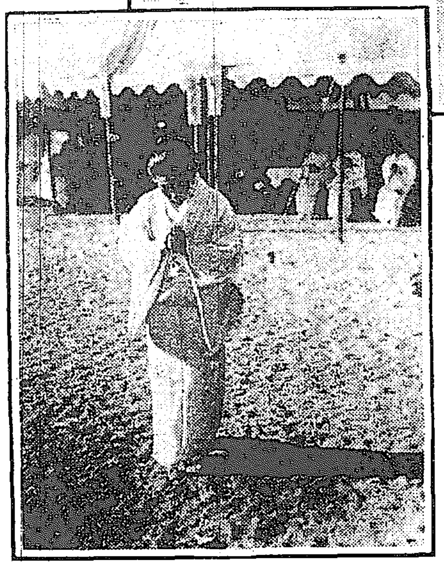
左側 の幄舍には皇族親戚李王職員席に右方百數十坪の天幕張りには一般會葬者に宛られた。午後三時卅五分葬列は徐々に訓鍊院に到着し靈柩が安置されるや龍山七十八聯隊よりの儀仗兵一ヶ大隊は大田少佐の指揮下に正面に整列し直立して『悲しみの曲』を吹奏した終つて導師近藤瑞巖師委席

李王 職長官李載崑氏弔文を靈前に供へ野田遞相以下數百通の弔電は末松事務官に依つて讀ばれ次いで遺族……師讀經前に參進し讀經場内寂として聲なく香煙はゆら〳〵として祭壇に低迷した遺族席よりは嗚咽の聲が洩れて花輪の一つ〳〵が風なきに震へた導師の讀經終るや李本宮代拜として李王職庶務課長

今村 鞆氏は近藤事務官の先導にて燒香王世子殿下御代拜李恒九氏田中通譯官先導にて靈前に進み燒香昌德宮代拜李完用、李堈公代拜黒崎事務官近各武官李鍝公代拜李東規李堈公代拜魚潭藤事務官先導にて代拜ありフロック姿の喪主佐成氏は念珠を手に恭しく燒香し琴子未亡人の

燒香 には徐ろに憐れさを物語つた此間儀仗兵は靈前三十間に前進して再び悲しみの曲を吹奏した當日參列者の主なるものは總督代理水野政務總監大庭司令官李完用侯李秉武子朴泳孝子李址鎔伯閔商浩伯其他内鮮官民三百餘名なりしが就中故人の舊藩主宗伯爵の代理として國分哲氏の

代拜 があつた斯して式は午後四時三十分滯りなく終りたるが場外は腕車自動車に埋もれ群衆は四圍に人垣を成して集ひ來つた。祭場は徐々に落日を終へて故人の遺骸は光熙門外火葬場に運ばれた



國分氏の葬儀 【上】訓鍊院の祭場 【下】未亡人の燒香

御用邸附近に 六連發の拳銃

【釜山發電】東宮殿下が釜山御用邸に御泊りに成らせられたる九日午後四時頃御用邸を距る十三町の道路上に彈丸の裝塡されたる六連發拳銃一挺を通行人が拾ひ上げ其筋へ屆け……即時八方手配りをなし……事容易ならずと認め嚴秘裡に……開始せり

二十二日より三日間 汝矣島陸軍用地にて擧行

九日午後八時旭町阪泉氏宅に熱心家吉田鮮銀理事、初め志岐、……氏等參集し……田氏座長の下に同大會開催に關し左記事項を議決せる由

一、會場 汝矣島陸軍用地に決……

……して之を分擔する事 但し席上二十九口の申込ありとの事

殺人車掌有罪決定

【東京發電】本年六月二日夜半女給にて十六名を殺傷したる東京市電氣局新宿車庫請運轉手鮮人李判能（二二）に係る殺人事件は東京地方裁判所宮地豫審判事係りにて審理中九日豫審終結し有罪と決定公判に移さるゝ事になれり

櫻井町の強盜
十日午前四時被害者は警察部の齋藤部長

十日午前四時四十五分頃櫻井町二丁目一七〇番地京畿道警察部巡査部長齋藤誠方の裏の雨戸を破りて一名の強盜闖入したれば

豪 氣な齋藤巡査は直に身仕度を整へて白鞘の日本刀を用意して一喝したるに家人に氣付かれたる兇漢は矢庭に携へ居たる三尺位の刃物を翳して攻勢に轉じたれば齋藤巡査も拔刀して十數分の間格鬪したが隙を見て斬込むだ齋藤巡査の一刀に

兇 漢は左腕を斬られて敵せざるを知るや身を飜して逃走せんとしたるを齋藤巡査は追尾して初音湯附近にて逮捕せんとした際路上の石に躓き轉倒して遂に取り逃したが兇漢の左腕より滴る流血は點々として訓鍊院まで續いて居たが

格 鬪の際齋藤巡査も右腕の親指に深き刺傷あり全身に數ヶ所の負傷をなしたとの報に接した本町署にて直に非常線を張りたるも未だ逮捕に至らず兇漢は隣家の高橋警部補方に於て既に窃盜を働き續いて

齋 藤方に入りたるもので兇漢は刃物を用意して居たものであると、附近の目撃者の談に依れば『あまり騷々しいので外に出て見ますと、強盜は逃げだした處で齋藤さんは之を追ひましたが何しろ刃物を振まはしながら賊が逃げるので

誰 れも手傳ふ者もありませんでした最近初音町櫻井町附近には大變に泥棒が多いので安心する事は出來ません何にしろ今朝は大騷ぎでした。之は内地人か鮮人かよく判りませんでした』云々と

閔氏の離婚事件は謎

閔家一門の閔廷植氏に絡はる離婚事件は昨報の如く圓滿解決を見たが之に關聯して卷き起した當事者間の四圍の關鬪から告訴沙汰が生み遂には明府閔泳綺氏其他の檢事喚問となつたが九日も前日に引續き閔廷植、閔泳綺氏等加藤檢事の呼び出しに依つて午前十時頃出頭した事件は依然として黑幕に隱れ居るも名譽毀損なれば民事々件落著と同時に當然取下ものにならず強ても檢事局の活動にも及ばざれば或は當然來るべく豫知されてゐたお家騷動を惹起したるに非ざるか計られず尤も告訴狀を未だ取下ぬ爲め離婚問題落著後も經緯中とも思はる、も左樣の事は有るべき筈なく兎に角事判然する迄は謎で如何に落著くかは大に注目されてゐる

第二の幸德事件發生
曉民社本部で言辭激烈を極めたる不穩文書を謄寫版で印刷配布す

【東京發電】東京府下戸塚源兵衞町二二四の曉民社本部にては高津正道等同志數十名昨年十一月下旬「お芽出たい」と題する半紙二十枚刷ハ謄寫版印刷物二百二十五部を全國各府縣同志記者及び青年に向け郵送したるが其内容は極めて不敬のもの多く言辭激烈を極めたりしが次いで本年六月東片町高島ノブ方にて獨逸スパルカス團式半紙二十枚の謄寫版印刷物を作り同志記者は勿論地方同志青年に向け發送せし事件は其

干係者廣汎 に渡り殊に支那人朝鮮人をも網羅し第二の幸德事件として警視廳は事態重大なりとし極秘裡に檢擧中なるが關係者中朝鮮人始林の如きは爆彈密造の嫌疑にて目下警視廳に留置嚴重取調べ中なり

觀客に不穩文書配付

【福岡發電】七日午後九時半福岡市東中洲町活動常設館壽座に於て觀客一般に對し不穩文書を數百枚撒布せる二三名の社會主義者あるを警官が現認し目下犯人搜索中なり

別報 右につき警視廳にては社會主義者四十名を召喚取調べつゝありたるが昨夕新潟會長堺眞柄、伊藤野枝の兩女史も召喚取調べを受けたり（東京特電）

陸軍御用の專賣權の獲得
暗中飛躍する龍山軍隊の周圍の商人の群れ

陸軍御用と云ふ特定の專賣權を獲得する爲に商人が競爭的暗中飛躍することは敢て珍らしからざることである、龍山軍隊に出入する商人等も亦この傾向あるを免れない樣だが之が爲にいろ〳〵の情實を生ずる事があるのである

昨今 龍山軍隊との所謂御用商人間に於ての物品用達上の關係が如何なる方法に行はれつゝあるかを聞くに步兵第七十九聯隊では昔日の如く御用商人と云ふ指定的取引をなさず一般商人から毎月各自に現物の見本を添付し其の見積額を提出せしめて檢査の上精品を選び購買する方法を採用してゐる、故に陸軍御用商人なるものは斷じて認めてゐないと云ふが如く名稱は……ないが、併し乍ら豆腐用達の如きは依然として一名の用達である、魚屋は三名位の範圍で右聯隊主計の方法を實行してゐる、然し一般的に購買する方針を取つてゐる、

牛肉 商が二名、麵麭商が二名、魚商が三名、豆腐屋が一名と指定的に制限してる樣だ、故に如何に嚴重な方法を以てするも彼等の間に行はるゝ所謂安協的行爲の弊は免れないのみでなく御用商人と云へば一般に信望あるが如く社會に見做されてる慣習から警へ一文なしの商人でも陸軍御用といふ特定的專賣權（一般商人は左樣に信じてゐるを）

取得 すれば何處からでも物品を貸して呉れる、融通が利くと云ふ狀態である、加之、御用名義を獲得すれば事實上他人に用達せしめ自己は名義を貸與する一種の權利金を取得して而も暗に毎月四五百圓の步合を取つてるものさへあると云ふ又自分が用達業を廢止する場合に軍隊に

斡旋 して其權利を讓渡し即ち空なる權利の賣買が行はれると云ふに至つて謂法な利益を貪ることが出來る、こんな態であるから陸軍御用は一種の不動產の如く賣買がられてる、然し斯かる狀態の中には弊害の包藏を免れない「噂」に依ると所謂御用商人中には

隨分 甘味を占めてるものもある絕へず暗中飛躍と暗闘が行はれてると云ふ勢ひ人情の然らしむる處であらう

眞性コレラ

【門司發電】去七日午後七時四十五分下關著列車乘務車掌として京都驛より乘込みたる神職……（二七）は途中發病激烈なる吐瀉をなし下關著と同時に疑似コレラとして下關傳染病院に收容檢便鏡の結果九日眞性コレラと決定せり

京劇二の替

大好評の京劇大歌舞伎十一日より二の替藝題左の如し ▲前狂言假名手本忠臣藏大序より四段目まで▲中狂言奧州安達ヶ原袖萩祭文の場▲切狂言梅川忠兵衞戀飛脚大和往來封印切の場役割りは鹽谷判官安部貞任、妻袖萩（我童）高野師直、加古川本藏、安部宗任（荒五郎）大星由良之助、桃井若狹之助、丹屋忠兵衞（嶽笑）

今日、明日、明後日

●スミス博士講演會 數十日の旅程を終て、この內鮮城されたスミス博士は十一日午前十時より旭町二丁目メソヂスト敎會に於て一般の爲めに『米國宗敎界の現狀』につき講演せらる。

●宇野博士講演會 秋季釋典に參列の爲め入城を機として朝鮮の文學博士宇野哲人氏を敎育研究會主催本社後援の下に十三日午後四時より南山町高等女學校講堂に於いて講演會を催す筈

●南山本願寺 十二日午後八時小水學士日曜學校にてお伽話あり

●妙心寺別院（長沙洞）十二日午前九時より……

期日 十三日午後四時
場所 南山町高女講堂
帝國大學文科大學教授
宇野博士講演會
主催 朝鮮教育研究會
後援 京城日報社

英語夜學會員募集
スミス博士を主賓として專ら實用的英語を教授する本夜學會は來る十二日より再開す
毎週月水金午後七時半開始ABCの三組あり
旭町二丁目メソヂスト敎會構內（電話二五六五番）
實用英語夜學會

毛深き方は
人の毛なれば五分間で取る藥
餘分の毛が取れ美しき肌となる
塗れば十分間で剃刀でそつたより美しく手足も毛が無くなる塗ればいやらしい濃き毛でも次第に目に見へて薄くなる最新發見毛生止藥
東京淀橋柏木八番 池田はな子

縞蛇電氣蒸燒
天與之靈劑
は現代科學の進步に伴れ精製したる無比強壯料にして肺病肋膜、心臟病、生殖器障害、神經衰弱、ヒステリー淋病其他諸病にて御困りの方は醫藥と併用し一日も早く健康と幸福を得らるべし
定價 一ヶ月分二圓五十錢 半ヶ月分一圓四十錢
東京淺草松葉町（合羽橋通り） 蛇類研究所
東京 まむしのくすりや
特約店募集 振替東京四一八四一番 電淺三六一七
特約店 朝鮮京城本町四ノ卅一（振替京城六二三）電話京城三三三番 川村銓造

マラリア特効丸
○定價壹圓、卅錢、五拾錢、壹圓、壹圓五拾錢
有効確實にして效能を伸せる本品は適用するも何等副作用なく身體を強壯にし完全にマラリアを根治す
販賣店各地藥店 本舖 龍山元町二丁目八十八番地 林藥房

登錄 深澤吉
製造元 越後三條町 岩崎又造商店
朝鮮特約店 京城本町二丁目 釘本藤次郎本店 振替貯金京城二五六番 電話四五、一二七七四番

妙布 リウマチ・ウチミ・カタコリ ヨクキク・コウヤク
各藥店有 十、廿、三十錢 五十錢 壹円
東京麻布 渡邊輝綱

獨逸 和製より安くて丈夫 ピアノ新荷著
オルガン不日著致ます 十一個ストップで二百五十圓
京城日の出小學校前（電話長三一〇五番） 杉野舶來樂器店

開業廣告
今回幾野病院を繼承開業す
一內科 一小兒科 一婦人科 一產科 一外科 各等入院室 病室新築
九月十日
龍山元町一丁目 元幾野病院跡
前川病院 電話二〇四番
院長 前川重春
女醫 前川八重

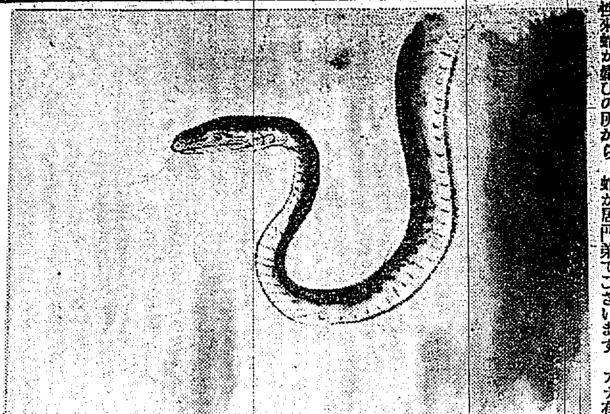
ゴム靴仕入は
最も信用ある確實な神戸の（かなめや）へ
○品質本位 ○特價提供
神戸市須佐野通八丁目 ゴム靴製造 かなめや商會
相場表進呈
電話本局弐七八二 振替大阪貳六五六九

寛永御前試合

第八十四席

小金井芦洲講演

ヒョイと振向いて見ると、竹の格子の天井の間から大きな蛇がズル／＼と降りて來た、性來嫌ひな蛇が下つて來たからア・氣味が惡い、忌な物が出て來たと思ひ、逃るには逃られず・身體をすくめて見て居ると、宮本が倚り掛つて居る柱の所へズル／＼と下つて來たと思ふと頓て首へクル／＼と卷き附いた、今は堪り兼ねて武藏政名が、右の手を以て頻りに其蛇を取らうとすると益々締ふから痛くつてどうしても取れない、力に任してウンと引張る其痛さでヒヨイと目が覺めますと夢だ自分の手で咽喉を確かり押へて居ります、アヽ忌な夢を見るものだ、性來蛇が嫌ひの所から、蛇が居ると聞いて心地惡く思つた爲に今のやうな夢を見たに違ひないア、氣味の惡い事だ、併しァア夢で宜つたと斯う思つてると向ふの方で、先刻は一人で居たのが今は誰か人が來て話をして居るらしい何の話をして居るかと聞くともなしに耳を引立つて聞くと 〇『ヤイ乃公が此通り髯が生へて姿が斯んな醜樣になつてるし、其道にや斯ういふ深山に住ゐをして居るとは向ふが氣が附かん、思ひ當らんは無理はない、此方では早くも悟つたから與實を裝つて今夜泊めてやつたが、確かに彼は宮本に違ひない △『ウん恩師の劍刀齋先生を狙つて諸國修業をして歩く宮本、捨置けば遲かれ早かれ恩師の一命に及ぼすことだから今夜の中に殺ちまへ △『宜らうけれども對手が對手だから隙一樣の事では往かんぞ 〇『馬鹿なことをいへ勝手の知れざる山の峠の絕頂へ迷ひ入つたる宮本、此方は當山に住ゐして地の理も能く心得て居る、險しき所へ引込んで彼の働きが自由に出來ぬやう致せば討にさのみ難き事はない △『左樣か此話が耳に入つた宮本ビックリ驚いて密と足音のせぬやうに立上つて下つて居た筵簾を捲つて向ふを見た此時フト先方の話に依つて思ひ當つたが、此家の主になつて居るのは、最前は心著かんであつたが、之は澤田杢左衛門今來て話をして居る二人の內の一人は青山文平、押田佐吉、佐々木劍刀齋の天地人三才といはれた門弟でございます、アナ有難や添けなや、此奴等三人斯樣な所へ住ゐを求め、表面は獵人、內實は山賊を働いて居る者と見へる、已れの罪已れを責めて世を狹め、斯る所に身を潛めて居る、之も親の敵の佐々木劍刀齋の門弟なれば、敵の片われ、立所に討ち果して見れやうと、左の手に持つて居ります國次の一刀の柄前に手を掛けて飛び出さうと思つて氣が著いて見ると三人の傍に鐵砲があつて火繩まで添へてある、如何な宮本が天下の名士・二刀を編み出した位の人でも鐵砲飛道具では、迚も敵はない、之は可かん、卑怯の樣であるけれども茲に居れば身に及ぼす事だから、之は逃るに如かず、一遍引揚げて然る後に又何とか道を講じて三人の者を討ち果し與れやうと、斯う思つたから以前の柱の所へ戻つて來て傍へ差置いた荷物を取つて背負に手早く背負ひ、大刀を拔いて裏手の筵を切り破つて其處から拔け出したが、途は森々寂寞として物の黑白も分らん峠の絕頂、道なき所を道を求めて逃れ來る折しも後に、ヤア逃出した、討てといふ聲に躊躇まつて透して見ると宮本の逃げたるに心著き、跡より三人鐵砲を持つて追掛けて來る樣子進退茲に谷まつて如何なさんと不圖傍を見ると、榎の大樹があつたから其木影へ隱れる途端に、追ひ掛け來つた三人足を留めて持てる鐵砲・狙ひを定めてガッチとばかり引鐵を引く途端に轟然一發の銃聲、狙ひは違はず武藏が隱れた榎の幹へ見事的中した 武『ワツ、ムーン……打たれしやうに裝つて聲を上げてバッタリ倒れた △『拙者のは手應へがなかつたが…… 〇『イヤ乃公のは確かに手應がした、今ア通り悲鳴を上げた參つたに違ひない △『左樣か』



仁川本町三丁目　野田齒科醫院

菓子進物用品 各種取揃へてあります 京城 大和軒

ドクトル 齒科醫 中村安子 明治町二ノ五（フランス教會下） 電話一八八三番

將棋新手合（二）

於大阪市西區阿波座木見七段宅

香相引 △七段 溝呂木光治（東京） ▲七段 矢野逸郎（大阪）

圖は九六歩迄の局面 ▲持駒 矢野氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
v香	v桂		v金		v金		v桂	v香	一
	v玉	v銀			v飛			v飛	二
	v歩	v歩	v歩	v歩		v角	v歩	v歩	三
v歩					v歩				四
						v歩	歩	歩	五
歩		歩						飛	六
	歩		歩	歩	歩	歩			七
	角	玉		金	銀		飛		八
香	桂	銀	金				桂	香	九

△四二銀 ▲三六歩 △同歩 ▲同飛 △五二金 ▲四六歩 △三二飛 ▲三五歩 △五四歩 ▲四七銀 △四二角 ▲一四歩 △同歩 ▲同香 △三四歩（イ）▲一一香（ナル）△三五歩 ▲一六飛 △一五歩 ▲二六飛

（以下次號）

△（イ）三四歩打ち惡し此處一三歩と打ち香を取りて指す方殘れの變化多くして面白し

九月十二日（舊曆八月十一日）

▼一白▲外面はよく見ゆれども內實は卻つて不印の日散財を戒む

▼二黑▲不得手を付け込まれ易く大事徒勞に歸する日普請は凶

▼三碧▲喜ばしき事多き日移轉も旅行も求職も其他よろづ大吉

▼四綠▲內外相呼應して諸事順調に進むべく新舊何れにも有利

▼五黃▲品澤山の商內遊の日何事にも辛抱が第一世話事大禁物

▼六白▲至極好調居ながらにして兩德合せ得る如き日待人來る

▼七赤▲當選を意味する日之まで持越せし紛擾も難なく解決す

▼八白▲口舌過ぎては禍を醸し易く取損じ又出費多かるべし

▼九紫▲信じ過ぎて損失を招く外稼ぎよりは內働きが安全な

りん病 ばい毒 請合藥 特別八円 並三円 別四円 特三円 並二円

●淋病藥主藥は治淋劑として梅毒內服藥として醫藥學上最も有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて實揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せらる時は分析料百圓進呈 あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一度來談あれ

胃腸病 請合藥

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて効を奏すべく本商會は種々研究の結果、胃腸病藥十六方を調製し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、攝生法を嚴守せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す就中一號胃腸劑及特製胃腸劑には特に一萬三、二百圓の高價藥を主として配劑せしことを保證す、同人にても分析の結果前述の證言に違へる事を發見せらる方には分析料百圓を進呈す

はい病 ろうまく 請合藥

肺病は不治の病ではない 本劑の主藥は現代の醫藥學上最も有効と確定し醫科大學病院等に於て實揚配劑しつゝある治肺特効藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せらる方へは分析料百圓進呈す本劑は服用三日目に咳を鎭め食慾を進め熱を去り寢汗を留めて安眠せ[illegible]

補血 滋養糖 百匁のめば四百五十匁の血が出來る

本錠は血液元素たる（Haemoglobin）にして內務省大阪衞生試驗場に於て分析の結果百分中八を八の多量なる（Haemoglobin）を含有せる事を證明せられたる滋養強壯藥貧血の人虛弱者病後の快復期等の滋養強壯に最適品也詳細は販賣所に就て聞き合されたし

婦人病 子宮 血の道 請合藥

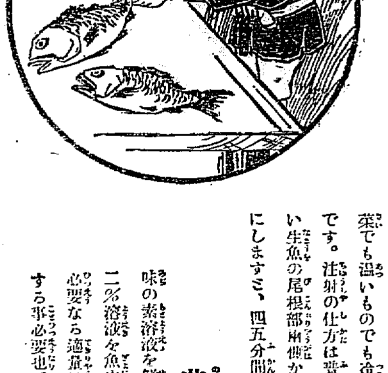
御婦人は兎角內氣なもの、つゝましやかなものでお醫者に打明けるのを恥ぢ新聞廣告につられて藥で、一時逃れをしやうとする方が多いかゝる姑息手段をして居る間に病氣が惡症となりて取返しのつかぬ事になる、藥をあびる程服んでも攝生法宜しきを得ざれば慢性症に陷るのである藥は御買取にならなくても宜しいから兎に角全國に至る處の有田ドラッグ販賣所に就き病症を打明けて御相談になれば時間を厭はず說明し升

本舖 東京 大阪 有田音松

朝鮮專賣所 京城南大門外電車通 有田ドラッグ 長電話（五六七）振替京城（四六七）

鮮滿專賣所 龍山 釜山 元山 鎭南浦 平壤 馬山 安東 奉天 大連 有田ドラッグ

にせドラッグ あり山 有田ドラッグにて 有田音松製を 買取あれ



生魚に注射して美味しくなる味の素

魚に注射が出來る然もまづい魚が變つた樣に美味しく食べられる。味の素は魚でも野菜でも溫いものでも冷たいものでも自由自在に甘く食べられます、そして便利でお德です。注射の仕方は普通注射器に味の素溶液（水二合に對し一匁程）を入れ腹を出さない生魚の尾根部兩側から肉に注射して膨脹上つた部分を手で揉み溶液を停滯しない樣にしますと、四五分間後には魚の全身に行き渉つて其味が頗ら美味しくなります

農商務省水產講習所の報告

味の素溶液を鮮魚に注射し其味を美ならしむるや否やに付試驗したるに其一%乃至二%溶液を魚肉に對する一割內外注射したるもの相當効果あるを認めたり。注射に必要なる適量は魚肉に依りて異なるべきも其量の少からず又多きに失せざる樣注意する事必要也。試驗の結果に據れば淡白の味を有するものは比較的効果多きが如し。

D―6

（專賣特許ニコニコ式注射器）

本注射器は構造堅牢にして然も體裁優美使用法頗る簡單であります猶又價格低廉でありますから料理店魚商各位の營業上には勿論一般家庭用として本注射器を是非御備付け下さる樣御勸め致します。

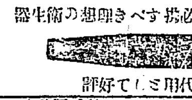
尙は本機は味の素本舖鈴木商店にても取次販賣致して居ります。

定價 一號 金拾五圓 二號 金八圓 三號 金三圓五十錢（家庭用）

東京市京橋區元數寄屋町四ノ三 三吉商店 電話銀座一六七三番

特許 惡疫流行の季節 特に本器の御携帶を御すゝめす

Ozon Pipe オゾーンパイプ



是非共萬人の必ず携帶すべき理想の衞生器

喫煙代用にして好評

定價 特製二圓五十錢 並製一圓五十錢 小包料四錢 ▪ 一ケ月分ハウツサイズ付式圓廿錢 ▪ 三圓十錢

オゾーン瓦斯に就て オゾーンの化學的成分は酸素原子三つより成り其內の一つは機會さへあれば分離して何物にか結合しやうとしてゐるバクテリヤに合せばそれを酸化して殺して了ふ故にオゾーンは非常なる殺菌力と空氣を淸淨にする力がある惡い水を飮めば身體に害ある如く惡い空氣を吸へば健康を害せらる大都會の空氣は甚だ惡いが此オゾーンを空中に通すれば立所に淸淨される

本器に應用するオゾーンは或原料に含有するオゾーンをパイプによりて吸入せば化學作用を起して徐ろに分離するのである酸素とオゾーンと同一のものと思はるゝ方があるようですがこれが効力に於ける比較を示せば酸素千に對しオゾーン千分の一位と比較すべくパイプ位の少なるものにより發生する微量の酸素を吸入しても何等の効果あらざるべくオゾーンの微量は實に驚くべき偉効を奏するのである御購入に際し特に御注意あれ

オゾーンの適應症 呼吸病 傷寒 胃腸病 腹痛 チブス 下痢 赤痢 其他

發賣元 合資會社 オゾーン商會 大阪市櫻橋交叉點東入 電話北二〇三八番 振替大阪四〇三九九番

特約店募集

特約販賣店 京城本町三丁目 ▪ 平壤 ▪ 大邱 ▪ 仁川 ▪ 釜山 ▪ 元山 ▪ 奉天 ▪ 大連 ▪ 長春 ▪ 上海 [illegible]

廉價大賣出し

事務服、雨除外套エプロン、厚司、全マント、前掛、男子小學生服、商人外套、スボン、女子改良服、短袴、シャツ、人車膝掛、ユニホーム（庭球用 野球用）、其他各種

文ニ對シテハ特ニ勉強致シマス 御註文ハ代金引換ニテ送リマス地方ヨリ御注文ハ五枚以上ニ限ル

紙衣服各種 調製卸小賣 古原兄弟商會 仁川宮町二十一番地

資本金 八千萬圓 拂込濟資本金 五千萬圓 積立金 九百四拾萬圓

朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉

本店 京城南大門通 支店 東京 大阪 神戶 下關 平壤 鎭南浦 元山 釜山 大連 奉天 長春 哈爾賓 上海 靑島 天津 其他

胃腸藥タラコン

村井弦齋先生研究の結晶 偉大なる其藥効を見よ

本藥の特性

第一、弛んだ胃腸の筋を引締めて食物の胃腸に滯る人消化不良の人便秘する人下痢する人何れにも卓効あり

第二、胃液の分泌を整へて酸い水や苦い水やゲップの出る人胃腸の痛む人特に胃酸過多胃潰瘍に靈効あり

第三、タラの強烈なる刺戟力は胃腸に生じた異性物を攻擊し手術の外療法なき胃癌にさへ驚くべき効果あり

第四、此藥の配伍を變へると色々の病に卓効を發揮しタラコン精湯は糖尿病に奇効あり第五特方タラコン湯は不治の難病とせらるゝ脂結核の下痢盜汗を治して大に健康を增進し驚くべき成績を現はします

●定價（各藥店にあり） ●胃腸藥各五十錢、一圓二十錢、二圓五十錢、五圓十錢、タラコン精尿湯五特方タラコン湯各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓、送料十二錢、海外四十五錢

ぜんそく湯

たん、せき、息切れ！今にも死にそうな重症の喘息で日に幾本となく注射をしても治らぬ人さへ此ぜんそく湯でサッパリなをりこと度さおこらぬのて喜んで居る方が澤山あります、効能の確實なることは決して他に比類なく御用の節は何卒御試め下さい ◎藥價六十錢一圓五十錢三圓六圓十二圓送料同前

ぜんそく湯 つはり湯 タラコン精湯

本舖 東京市小石川區下富坂町廿番地 無量壽藥園（電話小石川二九五六番 振替東京二〇〇二番）

滿洲と馬賊

京取解合成立

九千株の大受渡

京取市場に於ける京取株に對し賣買兩者間に解合談持ち上り既に九日前場引後に於て一度交渉を開始したるも

解合値段 の一點に於て破談に終りたるが相場は内地市場の不況金融の引締市場取締問題等其れから其れと軟材料續出し軟派の優勢に引換へ買方の落膽を見るに至りしが買方の中堅と目されし中津留一派は遂に九日午後六時に至り賣方新田川崎の兩仲買店に對し解合を申込結局解合値を百一圓乃至百三圓に

て九千株の **受渡決濟** を見たり即ち賣方は川崎五千新田四千買方は中津留のみにて手打をなしたり解合決定が今後如何なる影響を相場に與ふべきかは頗る興味ある問題にして右解合に就ては仕勝てる賣方は大に襟度を示し十日前場中は賣手を掘らざるべしとの附帶的好意條件をも附したりと傳へられしが十日前場は別項相場欄記載の如く一時的灰汁抜と見て新規買もあり相場は稍強調を示せり

渡株の過剩 を呈現し賣株のダブリは免れざるが如し而も値頃と樂觀の點より考ふれば果して今後京取は幾何の買餘地あるか多くの疑問を存じかくて京取戰は益佳境に入り

動機として 立ち直り後の相場味は之を合を動機として更に一段の惡化たる等の事實少く或は今回の解合を呈し全然灰汁抜けを見るにあらずやとも説かる向今回解合を動機として川崎新田氏と中津留氏との提携を見ることなきかとの説あり更に此の解合によりて

り而して從來各地に於ける解合の例に徴すれば……ことなるべし

鮮内會社

八月中朝鮮内に於て新に設立せられたる會社は後二浦商事株式會社外十社にして其の公稱資本金額八十萬一千五百圓なり、此他大興電氣株式會社は光州電氣株式會社を合併せるに依り十萬圓の增資を爲したるに依り合計九十萬一千五百圓の增加となれるも一面光州電氣株式會社（資本金五萬圓）の解散ありたるに依り結局社數に於て九社公稱資本金八十五萬一千五百圓の增加となれり

而して本年八月末日現在朝鮮に本店を有する會社の累計は株式會社四百五十七社公稱資本金四億二千四百六萬六千圓合資會社百六十一社公稱資本金一千六十七萬三百三十四圓合名會社六十一社公稱資本金四百五十二萬二千七百圓總計六百七十九社公稱資本金四億三千九百二十五萬九千三十四圓となれり

次に内地又は外國に本店を有する會社にして八月中朝鮮に新に支店を設置せるもの及び廢止せるもの一もなく唯既設の株式會社百三十銀行が八月五日一千萬圓（四分の一拂込）の增資を爲したるに依り本年八月末日現在の支店會社累計は株式會社九十一社公稱資本金五億六千四百三十五萬四千圓（外に米貨八千百三萬弗あり）合資會社八社公稱資本金三百八十五萬七千圓、合名會社七社公稱資本金四千九百九十五萬八千圓總計百六社其の公稱資本金六億一千九百二十一萬四千圓（外に米貨八千百三萬弗あり）となれり（商業會議所調査）

木浦金融状況

鮮銀木浦支店調査

當地正米界は旱魃懸念と殘存米減等により先高を見越し阪地相場にも一圓方上轉の商情を辿りたれば内地よりの入註見るべきものなく只先約ものに移出漸く行はれたるに過ぎず却て採算上地場の賣行盛にして日々五六百叺の取引行はれ相場は一等玄米月初二十六圓七十錢より漸騰して月末遂に三十圓を唱へたり漸

次商季を控へ綿絲布は漸く反騰步調に轉じ米穀諸雜貨商強調を保ち一般市況は概して良好なれば季節物の仕入米穀其他建築工事資金の需用相俟ち月末組合銀行貸出帳尻は前月末に比し四百九萬圓を增加し市内銀行の手許は幾分減少を示したり

京信重役會

京信重役會は十日午前十一時より開催其結果臨時總會招集に就ては天日社長は新田耕市氏と會見協議する所ありたり

後七時仁川商業會議所樓上に於て發起人會を開き株式割當申込の處分・證據金拂込期日、株式買出見合せ朝鮮信託合名會社の權利讓り渡其他に關する主要事項の協議を遂げ其結果拂込期間を九月十五日迄と決定し贊成人に對しては九日夫々割當決定と共に之が通知を發送せり

朝信發起人會

朝鮮信託株式會社は創立事務進捗を見つゝあるが去る八日午

京城勞銀昂騰

藥は出廻り盛季を過ぎたるも眞布、イギス、並布の出廻り相常あり相場依然好調にあれば移出順調に行はれ當業者は何れも相當利益を收めつゝあり綿絲布は内地高と手持薄のため相場強含みにして京仁方面より移入さるゝものあり又地方よりの需要相當あり諸雜貨も亦盆前氣分にて稍に賣行を見るに至り殊に麥粉は代用食料として賣行多し金融商況上述の如くなれば輸移出入共不振を免れず此方面爲替資金の移動少く唯海藻資金の需要多かりしと同業者の資金需要ありて夏枯の季としては小染を現したり

土木建築協會の調査に依れば九月分の京城勞銀は最近土木建築界の頓に好況なるに伴ひ八月中の勞銀に比すれば低落せるもの一もなく内地人五分六厘朝鮮人四分餘の昂騰を示すに至れり昂騰せる勞銀を種類別に示せば左表の如し

種別	内地人 九月分勞銀	八月に比し昂騰額
大工	四、五〇	三〇錢
瓦葺	五、〇〇	五〇
煉瓦職	四、二〇	四〇
疊職	三、五〇	五〇
平人夫	二、五〇	・
土方	二、五〇	七〇
仲仕	二、五〇	五〇
朝鮮人		
大工（家作）	二、五〇	三〇
瓦葺	四、五〇	五〇
疊職	二、五〇	七〇

京城綿布近狀

京城綿布界の前途は阪地在荷の爲め三品安に拘らず尙旺盛の商状を呈すべく只目下は小數手持筋利喰の爲め多少下押を見つゝあり今日の成行相場左の如し

▲三エ一三百五十五圓▲金剛山三百〇七圓▲大砲二百八十圓▲姫笹二百六十八圓▲飛犬十三ポンド十六圓▲送御布十三四三十錢▲扇面十六手二百八十五圓▲双女十手二百七十八圓▲色ジンス吹貫四十二錢

資金集散概算

朝鮮銀行調査に係る九月中に於ける朝鮮資金集散概算は收納二百十八萬七千百四十八圓散出二十三萬四千八百三十圓にして結局一月以降の累計額は收納二千十萬七千七百八十四圓散出一千二百九十三萬五千六百六十九圓となり八月中に比すれば收納八十七萬七千三百九十圓增加し散出五百一萬七千九百三十一圓減少せり本月中の收納及散出額を種類別に示せば左の如し

	千圓
收納の部	
國稅及準國帑收入	一、〇六二
會社株金拂込	一、一二五
計	二、一八七
散出の部	
國庫及地方債償還	二三七
國債及地方債利子仕拂	二三〇
諸會社利益配當	
諸會社債券利子仕拂	
計	二三四

京城客月金融

新市以來綿絲布は稍軟弱に傾きたるも米價は漸騰を續け株式市場は預金利率の引下げに益氣勢を高め京取京信の商勢は殆ど想像外に逞せり諸雜貨亦幾分上伸の姿を呈し下半月に入り商季節季を控へ綿絲布は漸く反騰步

○京阪金利　九日現在左の如し

	東京	大阪
コール	一五、〇	一七、〇
無條件	一五、〇	一五、〇
翌日物	一七、〇	一六、五
六十日物	二四、〇	
賣渡割引步合		

○日銀帳尻　八日現在左の如し

發行高	一、二〇五、六五三
正貨準備	一、二〇五、六五三
發行餘力	一二〇、〇五〇
貸出高	五二、二三〇

株式（十日）

現株市場出來値

大阪株式

東京現株

前場は軟調

京取は昨後場一部賣方の屈服にて解合談を生じたが棒値の協定折合はず遂に不調に了つたので茲に大口の投げ出でずやとの懸念を高めマバラ總投げの場面となり彼が如き暴落を演じたが一度び打切られたる解合談は昨後場引際より再開されて午後六時に及び幾度か折衝を重ねたる結果

對中津留の賣買玉九千株を百一圓乃至三圓にて解合ふ

ことゝなりこれが爲め大口の投げ物懸念一掃されたると同時に此の買方の館砲に依り一掃しきれなかつた短期の人氣となり……

京取保合ふ

氣味ちは惡い

京取は昨後場解合談不調に伴ふ投げ懸念に百七八圓より二三圓處に低落し危く大ドタ割りは免れたのもの今朝こそは週末でもあり愈々百圓……

後場暴落

百圓臺割れ

後場の京取は短期十二三圓八十錢今週十二圓十錢方暴落來週は一圓に寄り八十五圓の安値あり九十四五圓處に採合中仁取又十一圓方暴落せり

根底尙ほ強し

突込んでは賣れず

解合談成立

川崎新田對中津留の賣買玉九千株は昨午後六時百一圓より三圓迄の間に解合ふことに決定せり

朝信權利脫落

仁川にて發起されたる資本金二百萬圓の朝鮮信託合社の株式賣出に就いては京取仲買人組合に依託する筈なりしも組合にては發起人側の誠意を疑ひ且つ會社の前途を危ぶみ……

短期日步

興味ある休日明

歡派の臆測

株式綿糸の影響

仁川　鳥居仲買店　電話六二八・六三六番

寄仲買店

株式會社仁川米豆取引所仲買人　仁川府港町五丁目十六番地　電話長五二一番　電略（ニンセンカネヨ）

仁川米豆取引所仲買人　坂倉仲買店　電話三五〇・六五五番　▲有價證券現物賣買

米況（十日）

仁川期米

前場浮動

後場不勢

米界餘聞

仁川正米

京城正米

定期大豆

籾在荷激減

釜山正米

群山正米

内地正米區々

東京二十錢大阪二十錢高

大南門廻穀

東京期米

大阪期米

兵庫期米

下關期米

各地期米

大阪三品

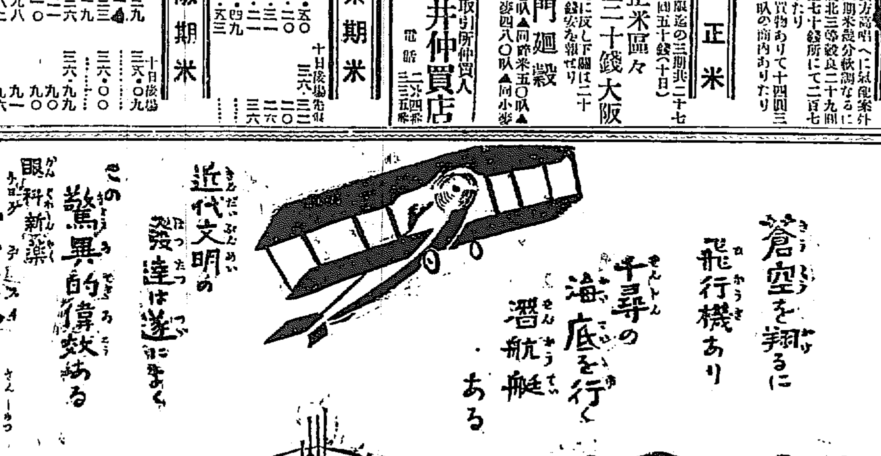
米棉二圓高

仁川米豆取引所仲買人　布井仲買店

仁川米豆取引所仲買人　北島仲買店

仁川米豆取引所　仲買店　電話長六〇二・五三六番

仁川米豆取引所仲買人　那須仲買店　海岸通三丁目　電話長三二・七六三（電略〇二）又ハ一〇



眼科新藥直治水は、進步せる學理を基礎として、幾多の實驗を重ねたる、現代最新の眼病良藥である。

主效
◎トラホーム　◎やに目
◎はやり目　◎うみ目
◎かすみ目　◎のぼせ目
◎疳目　◎ただれ目　◎星目

其他眼病諸症に特効あり、毎日少量宛點眼すれば、眼病を豫防し視力を強くす。

藥價　金二十錢、金三十錢、金五十錢

製劑本舖　大阪東京　丹平商會藥房

◆賣捌は全國各藥店にあり

櫻正宗
櫻魂

釀造元　山邑酒造株式會社　兵庫縣灘魚崎
發賣元　山邑酒造株式會社　京城支店　京城明治町二丁目

最上醬油　ウリーコッキ　元造釀　日本醬油株式會社

利用　洋酒・罐詰　行發　糖粉・官鹽　釜山　あづまや商店

福榮商會　酒精・燒酎　西貢米・碎米　砂糖・麥粉

洋鋼鐵道船舶材料其他工業諸機器附屬品商　角野商店　釜山辨天町

釜山商店案内

夏服地各種荷揃　丁子屋洋服店

浮草 (49)

入江新八 作　早 畫

あらそひ(三)

『何を云つてるんだ。』宮崎は急き込んで怒鳴つた。そして擁つ冠せて何か云はうとしたが、それを無理に抑へ附けてゐるやうな苦澁な表情をして『フン』と鼻を鳴らした。

『何がふんです。それに遊びが無いぢやありませんか。あの女が來てからと云ふものは、あなたは一日だつて當り前の時間に歸つて來たことはないでせう。そんなにあの女のことが氣になるなら、此所の家へ呼び入れて同棲したら好いでせう。私は邪魔になるでせうから、さうしたら出て行きます。』

『何を云つてるんだ。』

『何も云つてやしません。本當のことを云つてるんです。貴方は、あの道代と云ふ女と朝鮮に居る時結婚する約束をしたんでせう。さうして、その約束した女のあることを隱してゐて私と結婚したんでせう。貴郎は私を欺いたのです。私を欺いた上、またあの女をも欺いたのでせう。私は、今日里へ行つて父にも母にも其事を話して來ました。先に約束をした女が朝鮮から訪ねて來て、旅館に宿を取つて宮崎を呼び出しては一緒に遊び歩いたり、夜遲くまで居殘つてゐたりしてゐるのを、迚も私は默つて見てはゐられないから、離緣して下さいと頼んで來ました。父も母も私の云ひ分を無理だとは云ひませんでした。私は明日は出て行きます。明日の晩からあの女を引つ張つていらつしやい。さうすりや貴郎は本望でせう。』皆子は聲も震はさずに、チャキチャキと斯う云つてる所は、まるで何か談判でもしてゐるやうな口調だつた。此れ迄道代のことで云ひ爭つた時は、直に皆子は涙聲になつて云ひたいことの半分も云へなかつたのだが、今夜の彼女の態度はまるで以前と違つてゐた。その代り蒼白な顏をしてゐた。

『お前は何か誤解してるんだ。そんなことを里へ行つて云ふ奴があるか。お前は俺があの女を何う處置したと云ふこと知らないで、そんな無謀なことを思ひ立つたりして、實に淺濟ぢやないか。……道代は、もう旅館になぞ居はしないよ。』

『假仰しやい。』

『僞だ。ぢや、明日でもお前が旅館へ行つて見るが好い。居るか居ないか直に分るぢやないか。』

『では何處へ行つたんです。貴郎が何處かへ隱まつたんでせう。』

『馬鹿なことを云ひたまへ。』

『では何處へ行つたんです?』

『俺、そんなことは能く知らない。宿屋の女中に聞いたんだが、奥山秋子の許へ行つたんださうだ。あの女が使つて行きさうなところだ。どうで碌なことは無いだらう。』

『それ御覽なさい。貴郎は矢張り今日も旅館へ行つたんでせう。』

『行きはしないつたら。』

『だつて、今、あなたは宿屋の女中から道代さんの行先を聞いたと云つたぢやありませんか。隱したつて駄目です。』

『それは、今日のことぢやない。昨日だ。』

『一昨日はあなたは下村さんの所へ行つてゐたつて云つたでせう。』

『煩いな。兎に角、もう道代は宿屋にはゐないんだ。俺の大嫌ひな奥山のところへ行つたに、それで凡てが濟んだぢやないか。俺が惡かつたら、謝罪まらう。もう道代のことは云つてくれるな。』

宮崎は斯う云つて皆子の鋭鋒を避けやうとした。それで皆子も機嫌を直して一時兩人の間に睨み合ふ言葉が靜まつた。そして彼等は各自に相手の心を探り合ひながら食事をした。

それから四五日を經た。宮崎の容子は些とも落附かなかつた。皆子は何か更に事件が出來たのだと勘づいたので、或日道代を訪ねて奥山秋子の家へ行つた。皆子が此所迄決心するには、餘い悲しい數日を經てからの事だつた。

村の雪　製造元 トキワ商會　治療

川柳次の題

課題　行倒れ〔宿〕〔題〕〔死〕

賞金　天の句へ壹圓

締切　九月三十一日

句數　五句以内

宛所　本社 川柳係

用紙　端書に限る

行倒れ

（例句）　花酔

豐饒瑞穗國に行倒れ

（同）　劍花坊

行倒れ昔は名ある男達

友

（例句）　五葉

ちりぢりに友は大人に成りにけり

（同）　劍花坊

友達に世話を焼かせて奮闘ひ

戀

（例句）　古川柳

戀といふことは傾城つまむほど

（同）　劍花坊

もう戀もこれ迄なりや子が五人

蛇

（例句）　劍花坊

地上棚蛇はどこに逃道つて行く

（同）　同

蛇光る松野牡丹の赤い道

明眸

短歌（矢橋小蕗選）

みね吉三郎

紫陽外に脱ぎ捨てしあゝ紫の塗靴の主をば戀しと思ふ

うつくしなる朝鮮の少女の言ひ出づる戀語り聞く身の哀れなり

名も問へばそと笑みながら膝の上に金仙姫とぞな指して書く

一輪花

明府の人さここそ知れ爪は紅に染まれり

丹塗の柱に凭りて人知れず朝鮮の少女は物思ふらむ

戀せしは昔き彼衣の奥ふかきたゞ

外に出づさひそかに踏めゐ庭下駄の露のしめりの懐かしき朝

露のしめり足に忍につこの暫の宵を背しさ仰ぎけるかも

これやこの祭りぞ深き移ひ枯真夜

の空にすくさ立ちたれ夕されど入日の光たゆたひて露ぞ

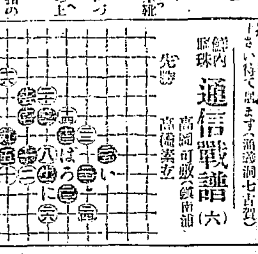
鳴く竹の林に

竹藪の竹の繁みに夏ながら露鳴きて静かなる午後

ほたる草

組みける時の力も仮にして君がまばろし所にまさりつゝ

あきらめの陰よりいつか瀬惜に



通信戰譜(六)

先番　高岡可敵（鎭南浦）

高橋素五

△廿六の後「いろは」の四連勝素五評 △三五の形を狙號せ稱し出月こも言ふ四は出殺の珠にして五の來る所二ヶ所あり本譜の打方は「虎の巻」に依るもの なり、又五を『に』打つも必勝ならご頗る紛れ易し依つて此五に『山風』の異名あに。△六以下攻守の珠簡味ふべし△廿一佳。廿二は局要所なり

△附記。通信手合は遠隔地の珠友と通信により一二球づつ打進み行くなり通信待に變化を考究し得らるが故に技術の磨くに好適にして對局の檢勝察この中庸を得たる興味あり。本社は今回珠道興隆の爲特に五名に限り好手を高橋二段に委囑せり、希望者は珠に關する經歷及經歷其他な附して平南鎭南浦三菱商山　高橋素五宛至急申込みあり度し

後ろから

▲どなたか中古の蓄音器が相當の代價で御讓り下さる方はございませんでせうか

▲獨逸語初歩より教授して下さる方又は交換される處御存じの方は御知らせ下さいませんか

▲英語の初歩から毎夜二十分間御教授下さる御方は御座いませんでしようかなるべく龍山附近の方に御願いたしさう御座います新しく期が始まりましたから至急本欄で御教示を御願しさう存じます（中部生）

なおけて我が眼ゆる後の世の歩き疑ふも疑ならば我は受ききて女てふれな

捨しかれて今日も日暮れぬ道を破け捲に反くこの心なば

愛き事の數に入りけるを化粧紅の光もなつまましきかな

渡邊戊登意

ひたすらにへた愛でしたうわが心戀の乙女の外に居れ

一人より多くは入れぬわが心君の入る日を待つわが心

わが胸に巣を喰ふ戀の虫ありて私く心當にさいなむ

わが胸の若も日毎疲れ來ぬ端なく君を一目見しより

おはましき戀なりしかなひすならに君が言ふ事わが戀げる事

詠草は便宜上平壌旭町四番地選者宛直接送られ度し

南浦近海漁況

鎭南浦 某有力者談

來西鮮地方では毎年七八月頃が餘圓の水揚をした頃ら春漁業に所謂漁業の夏枯季で非常に苦しむ劣らぬ成績で漁業者に取りて活況を呈する見込である……

長期貸付打合

……を開催し長期貸付に關する方針に就て打合會を開催したり……

六鐵道會議

愈々七日終了

……更に對する諒解は七日午前中の會議に於て得、午後は其の細目に……れたるものに對し各代表の調印を終りたるが尙ほ日支文の議事……就きて協議を遂げ各代表の意見を……作成さるべき豫定なり、是……

行旅病者收容所

落成開所式舉行

【滿洲】滿州にては既に郡內有……時より贊助者……を招き開所式を舉行したり

連絡船乘客

……大箱松太郎、山川又左衛門、……二等(四名)……

貴下!

仁丹を愛用せらるゝは

幸福を貯蓄する也

潑溂の意氣は

仁丹飲む人にあり

それは心氣を爽快にし

胃腸を調整し

彼の健康を増進すれば也

金言　汗を出さゞれば眞の美味なし（西諺）

仁丹活用

運動や旅行や散歩に
旅行や散歩に人込に
花柳や水に
劇場や自動

ベルベット石鹸

世界的だね。

價格の安値のも、品質の優逸のも。

而して、量のたつぷりのとでも、どの國民にも、孰れの階級にも、洽く歡迎を享けているのは、恐らく、我ベルベット石鹸が第一位であらふ。

製造元　日本リーバーブラザース株式會社　神戸

鎭咳祛痰劑

ブロチン

醫學博士吉村喜作先生の創製品にして、厭惡すべき臭味なく效果佳良、副作用絶無、實驗諸家より好評嘖々たり。

「急性、慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症並に百日咳」等に適應す。（實驗報告集御申越次第進呈す）

▼粉末・錠劑・液劑の三種あり、各地有名藥舖にて販賣す

東京室町　三共株式會社

出張所　大阪道修町明治　臺北府後街三丁目

B.X.1

貴金屬製作卸所

創立明治二十八年

各時計卸商

京城黄金町二丁目

喜多金光堂

（電話一〇二五番）振替京城七八〇番

良藥口に苦し

甘葡萄酒の一杯よりも

苦をども

津村人蔘王夫の一杯を召せ

經濟にして效果數倍

即一擧兩得

京城府明治町

津村兄弟商會

電話一四八〇番　振替京城三五一一番

電略（ツ）又は（ツム）　電話一八七〇番

橋都醫院

院長醫學博士 橋都芳樹

南大門通

ソウル高等

カタログ進呈

子を愛する道を知れ

子供は愛し過ぎると、免角我儘になり、從つて弱くなります。

眞に子を愛する道は子を丈夫に育てる事であります。

お子供さんが病氣でしたら、子供の服む樣に配合してあるホシ小兒專門藥をお薦めなさい。

ホシ小兒專門藥

ホシ小兒風藥
ホシ小兒祛痰藥
ホシ小兒胃腸藥
ホシ小兒下痢止
ホシ小兒下劑
ホシ小兒疳の藥
ホシ小兒虫下し

定價 小廿錢 大五拾錢 小一組入一圓四拾錢

東京　星製藥株式會社